

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（島根2号機 設計及び工事計画）【82】

2. 日時：令和4年2月7日 13時30分～18時00分

3. 場所：原子力規制庁 9階D会議室（TV会議システムを利用）

4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

義崎管理官補佐、植木主任安全審査官、大野主任安全審査官、宇田川安全審査官、服部(靖)安全審査専門職、山浦技術参与

技術基盤グループ 地震・津波研究部門

堀野技術参与

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 担当部長（原子力管理） 他23名※

中部電力株式会社

原子力本部 原子力部 設備設計グループ 担当※

電源開発株式会社

原子力技術部 設備技術室 担当 他1名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 配付資料

・なし

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	え。
0:00:02	それではこれから島根原子力発電所 2 号機の工事計画認可申請に関するヒアリングを開始したいと思います。
0:00:11	中国電力さんの方から今日の予定等をお願いします。
0:00:21	はい。中国電力の神原です。
0:00:23	本日は対角の関係の耐震関係のご説明をと、衛藤河畔の設計方針についてご説明させていただきます。進め方としてはまず初めに、高浜の耐震関係を、
0:00:37	20 分ご説明さしていただいて、質疑応答を入れてトータル 2 時間程度を想定しております。
0:00:44	そのあと、
0:00:47	伊勢設計方針の方のご説明を、15 分から 20 分程度行い、質疑応答、トータル 1 時間程度なというふうに考えております。
0:00:57	以上です。
0:00:59	はい。規制庁服部です。わかりました。すみません。それでは返してください。
0:01:08	はい。中国電力の神原です。ではまず初めに資料の確認と、当資料番号の付番の方さしていただきたいと思います。
0:01:18	当市①として資料番号N-Sに他 039、こちら①。
0:01:24	続いてN-S2.1027。これ②、
0:01:28	続いてN、NS2.1027 カッコ日、こちら③。
0:01:33	続いてN-Sに他 040004 スズエNS2.2018-01、これを⑤。
0:01:43	続いてN-S2.2018-01、括弧日、こちらを⑥。
0:01:50	ちょっと衛藤N-Sに次N-S2.2018-02、こちら提出していますけど説明は後今日本日の説明対象外としますので欠番とします。
0:02:02	飛びまして、続いてN-S2.201803、こちらを 08 点お願いします 8 番でお願いします。
0:02:10	続いて、N-S2.201804、これを⑨。
0:02:15	続いてN-S2.201805 治療⑩続いて、N-S2.2018-07、こちら 11。
0:02:24	ついでの件に 01808 口の中には、中に続いてN-S2.201809、こちらの 13、
0:02:34	最後にN-S2 歩 027-09、こちらを 14 番とさせていただきます。
0:02:42	それではまず初めに、大半の耐震関係をご説明しますと資料の方は、
0:02:51	⑥資料 6 番の方をご覧ください。
0:02:56	こちらは、等価ナガタ重大事故等対処設備の耐震計算の方針の比較表となります。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:04	先行プラントの相違点及び第 2 回補正で提出したものからの変更点を中心に ご説明させていただきます。
0:03:14	それでは資料ページ、3 ページをご覧ください。
0:03:20	島根 2 号の 2 号機は、可搬型空気浄化設備、
0:03:25	について構造強度評価を実施することから、その他設備に含めず、個別に分 類しておりますので、先行プラントとそうして節とこのこちらの設備を、
0:03:36	と記載しております。
0:03:39	続いて 7 ページをご覧ください。
0:03:44	押しん 2 個目の備考に記載している設計方針の相違といたしまして、
0:03:50	島根 2 号機はボンベラックを床または渡部に溶接固定しておりますので相違 点となります。ただし、こちらは次回補正時には、取付ボルトで固定する設備 の計算書を提出しますので、
0:04:04	ところ、こちらの内容については次回以降、衛藤見直すように考えております。
0:04:12	続いて 9 ページをご覧ください。
0:04:18	二つ目のポツですけれども設計方針の相違。
0:04:23	そして、
0:04:24	島根 2 号機は過大に保管する、その他設備に対する構造強度評価を加振試 験にて実施する旨を記載しております。
0:04:32	続いて 12 ページをご覧ください。
0:04:37	それを黄色ハッチングしている箇所は、衛藤第 2 回補正で提出したものから の変更点となります。
0:04:44	可搬型ストレナーのところについては、
0:04:48	と。
0:04:49	それ資料④の適正化リストも横目で見ていただいてです適正化リストに記載し てのナンバー1 に記載しておりますけど、
0:04:59	当館型ストレナーについて設備分類を、車両型設備からその他設備に適正 化いたしました。
0:05:06	続いて 13 ページをご覧ください。
0:05:09	放水砲についても、先ほどの可搬型ストレナーと同様の対応となります。
0:05:15	続いて、39 ページをご覧ください。
0:05:23	以降備考の一つ目設計方針の相違ですけれども、島根 2 号機は、地震荷重 と風荷重及び積雪荷重を組み合わせた影響についてケース検討を検討する 方針としている旨を記載しております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:37	次のせえと備考についても、設計方針の総意として、衛藤島根 2 号機は車両型設備以外の可搬型重大事故等対処設備について風荷重を考慮する設備がありますので、ちょっと口でその旨を記載しております。
0:05:53	続いて 45 ページをご覧ください。
0:06:01	二つ目の備考ですけど、設計方針の相違として、島根 2 号機は、車両等にスリング等で拘束し、保管する、その他設備はない旨を、
0:06:12	1 点目、衛藤柏崎 7 号との相違となります。
0:06:16	続いて 46 ページをご覧ください。
0:06:20	二つ目のポツですけど、設計方針の相違として投資 02 号機は、保守的にSIRTIに 1.2 を乗じない。
0:06:29	亀井と先行プラント相違いたします。
0:06:33	またその下ですけども設計方針の相違として、注記の 4 番を記載しております。
0:06:42	こちらについても、適正化リストに記載しております南部適正化リストのナンバー 4 に記載しております。
0:06:49	続いて 50 ページをご覧ください。
0:06:56	設計方針の相違としては 2 号、
0:07:00	はい。
0:07:01	千葉さん室はい。
0:07:03	はい。麻生層お待ちください。
0:07:05	ごめんなさい。1 回 2 時間失礼しました。
0:07:10	はい。
0:07:11	50 ページ続けからご説明続けさせていただきます。
0:07:17	50 ページと設計方針の相違といたしまして、
0:07:21	島根 2 号機は車両型設備が波及的影響を防止する必要がある、他の設備に対して波及的影響を出さないことを、加振試験の結果を踏まえて評価し、します。その旨を記載しております。
0:07:33	続いて 51 ページをご覧ください。
0:07:37	三つ目のポツせんですけど設備構成の相違としまして、島根 2 号機は、702 号機はタンクローリーのタンク取付ボルトが斜めボルトを、
0:07:48	用いていますのでその旨を記載しています。続いて 57 ページをご覧ください。
0:07:58	こちらについては年、
0:08:01	大量へと設備構成の相違として大量送水車ポンプ取付ボルトについて、
0:08:07	当島根特有の動構造として記載しております。
0:08:12	続いて 58 ページをご覧ください。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:17	こちらは設備構成の相違で、先ほどのタンクローリーの斜めボルトに関して、と記載して、
0:08:23	構造図、モデル図を記載しています。
0:08:27	続いて 61 ページをご覧ください。
0:08:32	二つ目のポツですけれども、と評価方針の相違として、島根 2 号機は、ボードの作用する引張力より $\Sigma B$ を算定しています。
0:08:44	続いて 71 ページをご覧ください。
0:08:53	はい、江藤、二つ目のポツですけれども、設計方針の総意として、当島根 2 号機は、各設備の加振試験により確認した滑り量及び傾き角を使用する旨を記載しております。
0:09:08	続いて 100 ページをご覧ください。
0:09:14	設備設計の相違として豊島 2 号機は制限は加振試験により健全性を確認する設備がある、あるため、エンドウ先行プラント相違しています。
0:09:25	以上で比較表の説明を終わります。続いて、
0:09:33	続いて資料 05 をご覧ください。
0:09:39	別添 3-1 の本文となります。こちらの 38 ページをご覧ください。
0:09:51	あわせて、当資料④の適正化リスト。
0:09:56	をご覧ください。
0:09:58	この適正化リストの藤さん、ナンバー 3 の部分ですけれども、藤。
0:10:04	本体の 38 ページのエとdポツ波及的影響評価の一番下になお書きで、江藤企画距離に関して保安規定に定めるというような管理を行うというような文言を記載しておりましたが、
0:10:18	衛藤。
0:10:19	シマタ二号機は車両等にスリング等で拘束し保管する、その差た設備はありませんので、こちらは文章を削除しております。
0:10:36	はい、では江藤別添 3-1 については、比較表及び適正化リストと 2 問説明は以上となります。
0:10:44	続いて、
0:10:47	資料資料⑧をご覧ください。
0:10:58	これは 6-2 の別添 3-3 として主車両型設備の耐震性についての計算書となります。
0:11:06	施工性については先行プラントと同様なものとなっております。
0:11:11	ので衛藤第 2 回補正からの変更点を中心にご説明します。
0:11:17	と適正化リストのナンバー 9、
0:11:19	Sを、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:21	すべて冊数、ごめんなさい。
0:11:24	資料 8 は、12 ページをご覧ください。
0:11:29	適正化リストはNo.9 です。
0:11:36	はい。こちらと島根 2 号機は固縛装置のうち連携連結材は車両型設備に設置しないため、渡船固定材のみに関する記載に適正化しました。
0:11:51	続いて、19 ページをご覧ください。
0:11:56	適正化リストはNo.10 とNo.11 となります。
0:12:02	黄色ハッチングしているところ、数値について、衛藤。
0:12:08	保守的に切り上げから切り捨てに適正化しているもの、また、衛藤。
0:12:13	辺りについて軸方向と軸直方向の小さい値を記載するといった、見直しを行っております。こちらについては衛藤数値の、
0:12:24	適正化となり、なりもし江藤なります。はい。事前の確認がちょっと、
0:12:30	当懇談会で修正という、ということについて、申し訳ありません。
0:12:37	続いて、
0:12:38	45 ページをご覧ください。
0:12:47	適正化リストは、No.12 となります。
0:12:53	あとタンクローリータイプ 1 及びタンクローリータイプ 2、
0:12:58	ーについて等、
0:13:01	給油対象設備について見直しを適正化を行っております。
0:13:09	続いて、40、本文 48 ページをご覧ください。
0:13:14	適正化リストはNo.13 と 14 になります。
0:13:20	本こちらについては保管場所の適正化となります。タンクローリータイプ 1 の保管場所について、もともと第 1、第 3 第 4 保管エリア、鶴田油井でしたが、
0:13:33	第 1 保管エリアに適正化しました。
0:13:36	また下から 4 段目の大型送水ポンプ車カッコ原子炉建物放水設備用について、保管場所を第 3 第 4 付加エリアから第 4 保管エリアへと適正化しました。
0:13:50	続いて、78 ページをご覧ください。
0:14:01	こちらから、投函型車両の耐震評価結果を示しております。78 ページの表 9-1 は構造強度評価結果。
0:14:12	そこから衛藤。
0:14:16	81 ページ機能維持評価結果。
0:14:19	最後に、
0:14:22	84 ページから波及的影響評価結果について、結果を、
0:14:27	示しております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:28	すべて記録結果もあるというふうな形となります。
0:14:33	続いて、
0:14:35	次の資料いきます。
0:14:37	資料版として⑨番の資料をご覧ください。
0:14:43	こちら 6-2 の別添 3-4-1、逃がし安全弁用窒素ガスボンベラックの耐震計算書となります。
0:14:50	こちらのボンベガスボンベラップについて原子炉建物に配置しているものでして、あと評価結果についてはすべて等OKという結果となっております。
0:15:01	続いて、
0:15:03	資料版等 1010 番の資料をご覧ください。
0:15:10	6-2 別添 3-4-2。
0:15:12	中央制御室待避室正圧化装置、空気ボンベラックの耐震性についての計算書となります。
0:15:19	こちらの設備については廃棄物処理建物に配置しております。
0:15:25	こちらの部署は適正化リストのナンバー17、2 と記載してありますけど 1ヶ所 1ヶ所へと動き修正しております。
0:15:34	結果としては問題ない結果を示しております。
0:15:37	続いて、
0:15:39	11 番の資料をご覧ください。
0:15:45	6-2 の別添 3-5、可搬型重大事故等対処設備のうち、可搬型空気浄化設備の耐震性についての計算書となります。
0:15:59	当該設備については、衛藤、先行プラントありませんでしたので、2 番、2 ページと 3 ページで構造の概要をご説明いたします。
0:16:08	こちらの設備 2 ページにフィルターユニットを示しております、3 ページに、送風機の方を示しております。
0:16:17	こちらのフィルターユニットと送風機、まとめて、可搬型空気浄化設備と、江藤定義しております、ちょうど構造強度評価及び機能維持評価を、
0:16:27	本資料で説明しております。
0:16:30	こちらの資料についても適正化リストの 18 から 20 ナンバー18 から 21 の通りこき修正をしております。結果としては問題ない結果を占めとなっております。
0:16:42	続いて別添 3-ル、ごめんなさい。
0:16:46	資料番号 12 番をご覧ください。
0:16:57	12 番の資料 6、6-2 の別添 3-6 棟、その他設備の耐震性についての計算書となります。
0:17:04	こちら等、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:06	表紙のタイトル、当初のタイトルが間違っておりますので、
0:17:12	適正化いたす、いたします。こちらの適正化リストに記載していませんでしたので、今この場で訂正いたします。
0:17:21	こちらの当初については、と、その他設備について、豊島2号機はすべて加振試験で耐震性確認していますので、その結果を示しております。
0:17:32	こちらでも武器修正適正化リストの22からNo.22から27で誤記修正をしております。
0:17:40	続いて、
0:17:43	資料番号13番をご覧ください。
0:17:48	6-2の別添3-7です。今の可搬型設備の水平2方向及び鉛直方向地震力の組み合わせに関する影響評価結果を示しております。
0:18:00	どうぞ。
0:18:01	記載内容については先行プラントと同様の趣旨図書構成で、ご質問、及び内容についても同じ考え方となっております。こちらについても誤記修正ありますので適正化リストのNo.25から29をご覧ください。
0:18:19	はい。
0:18:20	続いて、図書番号14番。
0:18:25	補足説明資料になります。
0:18:30	こちらについては、加振試験にて耐震性を確認している設備についてと保管場所のFRSと、加振試験のFRSを比較して、
0:18:40	衛藤園恵
0:18:41	へ比較したその結果及びそのFRSの作成方法及び結果をその加振試験結果をまとめております。
0:18:51	また、車両型設備については、
0:18:54	と。
0:18:55	地震継続時間との加振鳩自身は継続時間との差や、車両の傾き額の計測方法といったところも、この資料でご説明、説明、ご説明しております。
0:19:09	構成としては先行プラントと同様の施工性となっております。
0:19:14	以上で、特販関係の耐震関係のご説明を終了します。
0:19:19	以上です。
0:19:23	はい、どうもありがとうございました。規制庁羽鳥です。どうもありがとうございました。そしたら、今説明していただいた設備関連のところで、質問あればお願いします。
0:20:00	じゃあ、規制庁駅です。
0:20:10	資料6番、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:20:12	お願いします。図書番号がN-Sの添 2-018-01 括弧日。
0:20:20	ですけど、
0:20:28	ちょっとお待ちください。
0:20:44	46 ページ、お願いします。
0:20:48	ここで表 3-2 の注記の※1 で、
0:20:54	備考欄 2、島野 2 号機は保守的に、
0:20:59	Sy括弧RTに 1.2 を乗じないという、説明があるんですけど、これについて少し詳しく説明お願いします。
0:21:16	趣旨としては、この注記の※1 で、
0:21:20	2 行目で本文中SiO1.2Syと読みかえて算出した値、
0:21:29	というところについて
0:21:32	1.2、
0:21:34	SyRTというのを、これ、ここは読みかえないってということだと思うんですけど、これについて
0:21:45	どう保守的に常時ないという、備考欄の説明について、
0:21:50	具体的にちょっと説明をお願いします。
0:21:56	はい。中国電力の神原です。当間座長にこの可搬型設備については、江藤じや説明のその他設備、その他のす。
0:22:07	その他の支持構造物米その他の支持構造物を準用しています。で、
0:22:13	衛藤。
0:22:14	江藤摩擦材であれば、1.2SyRTを当先行プラントでは、当乗じて、笹佐瀬代理の時に使うASRTについて 1 点 10 を乗じていますけれども、
0:22:28	島根 2 号機については今回の工認においては、保守的にとそのSIRTに 1.2 は常時ない方針で、衛藤。
0:22:38	進めて、
0:22:39	いきたいというふうに考えており、そういった設計としております。以上です。
0:22:45	規制庁植木です。わかりました。で、
0:22:48	これはこの車両、車両設備可搬設備以外の、
0:22:58	支持構造物の区分としてその他の支持構造物。
0:23:03	に当たるものは全部、
0:23:07	おんなじ方針ということでよろしいでしょうか。
0:23:13	中国電力の神原です。はい。島根号機の今回工認においては、この車両、可搬以外のその他の支持構造物についても同様に、SRPIについては 1.2 を乗じない方針としております。以上です。
0:23:29	規制庁大池です。了解しました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:32	あと 57 ページなんですけど、
0:23:37	図の 4-6 ですね
0:23:44	この図がちょっとよくわかかわからなくて
0:23:50	タイトルの最後に取り付ボルト(イ)横づけっていうんですか、横に、
0:23:59	ついていると。
0:24:01	この今グレーの、
0:24:04	右側にそのグレーのを、
0:24:08	ちょっと、何何かわかりませんがグレーの構造物があつてそこに、
0:24:14	V2 取りで取り付けられてると思うんですけど、
0:24:19	これはあれなんですかね。前々から見ると、正面から見るとどう。
0:24:28	両方にこの
0:24:30	グレーの部材があつて両方からこうV、
0:24:34	日本で止めてる。
0:24:36	という構造なんでしょうか。
0:24:41	はい。中国電力の神原です。はいこのグレーの部分車両のこの白い部分がポンプの部分で、そのポンプを取り付けているフレームになります。で、
0:24:51	こちら正面から見ると、両サイドから衛藤取り付けられているようになります。
0:24:56	以上です。
0:24:58	規制庁井手です。わかりました。ちょっとこれ、正面から書いた図も、
0:25:05	加えていただけないでしょうか。
0:25:09	それで、
0:25:12	もうちょっと言うと、前の 56 ページの図の 4.4 と図の 4.5。
0:25:22	もう同じなんですけど、ここんところの、この図はですね、ちょっとどこから見たものかっていうのがちょっと違んど。
0:25:31	わかんなくて、多分図の 4.4 は、
0:25:35	正面から見て、これは、
0:25:38	上、
0:25:41	記号の説明からいうと、鉛直が、
0:25:44	下向きになっているので、これは上からこう取り付けられ、
0:25:49	上に取り付けられていて、
0:25:52	年図の 4.5 は、
0:25:58	ごめんなさい。
0:25:59	これも同じか、方向が違うんですね図の 4.4 と図の 4.5 は、
0:26:06	見てる方向が、
0:26:08	違うっていうことだと思うんですけど、ちょっとここんと、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発音者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:12	上下関係とかですね、
0:26:19	背正面図というかへ、の立面図というか測線図というのかちょっとよくわかんないんですけど、いずれにしてもちょっと、どこから見た図かっていうのと、
0:26:30	このグレーのところは何なのか、触れ触れるなら触れん。
0:26:36	というふうに、
0:26:37	と書いた方がよりわかりやすいのかなというふうに、ちょっと図に関してですね。
0:26:43	少し説明加えていただきたいんですけど
0:26:47	55 ページより前の図の方はこれ、下、下に付けられてるっていう図でわかるんですけど、
0:26:58	56 ページ以降が、ちょっと向きがわからないので、ちょっと何らかわかるように、
0:27:05	図に書いていただきたいんですが、いかがでしょうか。
0:27:10	はい。中国電力の神原です。図については拝承面と90度回転した向きからの見え方っていうのを明確に明記するようにします。で、
0:27:21	補足しますと56ページについては、この図の4-4、
0:27:26	図の4-5っていうのは、同じポンプでして、向きを90度変え、
0:27:32	変えてこう見えています。で、
0:27:35	同様に57ページについても、こちらも同じポンプについて、図の4-6と図のような7は同じポンプについて示しております。で、
0:27:45	こちら横と横と、上からV0支持されています。ですけど評価に期待するボルトのみを記載していますので、
0:27:55	ちょっと図の4-6と4-7が別のものみたいにこう見えてしまっていると思いますので、そこは
0:28:03	正面からとその側面からっていうのをちゃんと明記した上で、期待するボルトはこれですっていうようなのがわかるように記載したいと思いい見直したいと思えます。以上です。
0:28:15	規制庁植木ですけど56ページのは、わかりましたけど、57ページのえって、今の説明を聞いては初めて。
0:28:29	わかりましたというか、私は何か別の
0:28:37	別のポンプかと思っていたんですが、図の4-6と図の4-7でそれぞれ横、
0:28:46	に取りつくやつと上に取りつくやつのとタイプが違うものだとばかり思っていて、今の説明だとそうではなくて、
0:28:57	これは..。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:01	天井と横両方から、
0:29:04	一つのポンプが、
0:29:07	取り付けられていてそれで計算の時に、
0:29:14	片ハタ方の、
0:29:16	ボルトを無視するとか、なんかそういう説明の図なんですかこれ。
0:29:24	やっぱり、あと中部電力の神原です。そういう図なんですけどそれが江藤shall 通りこの図だけではわかる。わからないと思いますので、そういった
0:29:33	記載もきちんとするように見直したいと思います。以上です。
0:29:39	規制庁植木です。はい。お願いします。
0:29:43	それ、
0:29:45	ですね。
0:29:49	ちょっとこのボルトの計算のやり方はちょっとわかんないところがあって 61 ページ、2、
0:29:58	2、2、
0:30:00	スポーツとして図 4-5 の場合の引張応力、
0:30:05	というふうに式が書いてあって、これで、図の 4-5 を見ると、
0:30:15	56 ページですか、図の 4 の方を見て、
0:30:30	あ、すいません。ごめんなさい。あれですねこの図の 4-5 っていうのは上に、 天井仮に天井っていうと天井に取り付けられ、
0:30:40	ていて、
0:30:44	豆腐フレームフレームが横にこう日本出ていてそこに、
0:30:49	横方向にボルトがついてると、そのボルトに対して、
0:30:55	水平シンドウ 0 値、
0:30:59	と、
0:31:01	ポンプのシンドウですかね、回転それー。
0:31:05	横方向に、
0:31:08	戸谷矢印の横方向にかかった
0:31:11	ものに対して、
0:31:15	土肥。
0:31:16	堀井。
0:31:17	応力、
0:31:19	引張力を出してる。
0:31:24	ということなんですかね。
0:31:27	これ、先行のものがマスキングなので、
0:31:31	ちょっと具体的には言えないんですけど、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:37	これはあれなんですけど 5056 ページでいうと、昆、
0:31:43	水平と鉛直野辺ベクトルを合成した力に対して、
0:31:49	引張力を出すっていうことは考えなくていい。
0:31:54	良くて分ボルトの
0:31:57	引っ張り方向に平行な荷重に対して、
0:32:04	応力を出すと、そういう考え方でよろしいですか。
0:32:09	はい。中国電力の神原です。こちらにすぐ、図 4-5 で示しているボール等については、ボルトの引っ張り、
0:32:20	応力を算する時には水平の絵と地震力で評価して今おっしゃったベクトルは、鉛直とのベクトル和でやる必要性について、
0:32:31	ベクトルはするとう斜め方向に江藤知から生じますので、それはこのボルトのせん断になると考えています。なので 61 ページの、
0:32:42	衛藤。
0:32:44	土肥一色の番号で言うと 4.3。
0:32:47	の坂。
0:32:49	4.3 の番号では水平と鉛直のベクトルはしていますけれども、衛藤。
0:32:56	そういった斜めの方向の力っていうのは 5000 台になると考えていますので、江藤引っ張りについては水平の力のみで、江藤長谷応力を算出するというふうに考えております。以上です。
0:33:11	規制庁大柿です。
0:33:14	せん断に対しては、ベクトル合成に対してせん断で受けて、引張は、
0:33:21	塗装じゃなくて引っ張り方向だけ。
0:33:25	受けるっていうのがちょっと、
0:33:29	図の 4-5 を見たときに、ちょっと考え方がよくわかんなくて、
0:33:34	ボルトのせん断炉食う。
0:33:37	この図を見てボルトのせん断力を出すのであれば、何か鉛直下向きの力だけ使えば、
0:33:47	良くてベクトルは何名、今説明あったように、
0:33:52	斜め方向なんで、
0:33:54	これもそれ、これをせん断で受けるってのがちょっとよく、先ほど引っ張り、
0:34:00	との関係からいって何かよくよくわかんないんですけど、
0:34:13	中部電力の神原です。笹井とちょっとここは、当今ご指摘いただいた通り千田については、当背弧Vリーグ垂直方向にかかるこの鉛直の力ですので、
0:34:24	衛藤今野式 4.3 については、江藤の水平力を入れて入れたベクトルにしますけど鉛直の力だけに見直したいと考えます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:37	以上です。
0:34:40	規制庁植木ですちょっとそれでいいのかわかっていうのはちょっと、
0:34:47	私もよく、よくわからなくて、
0:34:52	どう、
0:35:00	これって、例えば引っ張りだ。
0:35:03	たら、何か
0:35:06	そっか、引っポリ。
0:35:10	引っ張り、
0:35:11	あれなんですかね、転倒。
0:35:16	片方視点にした何か。
0:35:21	ボルトの方向がこれ。
0:35:23	こっち方向なんで、何かちょっと頭が混乱したところ、こういう場合はあるの、あるんですかね。ええ。
0:35:38	中国電力の神原です。すいませんちょっと私がちょっと今、説明を間違えてましたのもう一度ちょっと訂正させてもらってもよろしいですか。
0:35:47	はいお願いします。
0:35:50	はい。衛藤図の図の 4-5 については、
0:35:54	江藤。
0:35:56	渡船同様の 5 のせん断力については、組織の 4.6- で示しておりますこの衛藤。
0:36:05	智郎面等からそのせん断力を出しています。
0:36:10	そのようなこの試検討地点というところを指定にして、
0:36:14	江藤式 4.6 で示したと、転倒モーメントによるせん断お示しを出してますんで、私が先ほど 4.3 の
0:36:25	せん断応力って言ったところについては、すみませんこれは図の 4-4 ですので、図の 4-4 については、
0:36:33	こういうふう斜め方向にベクトルをした斜め方向に 1000 日から生じたときのせん断力が一番大きくなると思いますので、ここはベクトルはする必要あると考えております。
0:36:46	以上です。規制庁へわかりました。ちょっと私も勘違いしてました。そうですね剪断の場合は、転倒による、
0:36:57	荷重をせん断で受けると。
0:37:04	そうすると、ちょっとは最初に話が戻って鳥栖引張に関しては、
0:37:15	水平方向だけでいいということですよ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:21	はい中国電力の神原です。透水は図 4-5 のボルトの引張応力については、水平の力のみで荷重のみで問題ないと考えております。
0:37:33	以上です。
0:37:35	規制庁へください。理解しました。
0:37:39	あとですね、
0:37:42	ちょっと戻って 60 ページなんですけど、この斜めボード。
0:37:49	ていうのがあるんですけどもこれ、これは、
0:37:53	あれなんですか何か、スペースの関係で、斜めになってるんですけど、
0:38:02	中国電力の神原です。
0:38:06	購入したものがこれでちょっとスペースかどうかは私はちょっとわからないんですけど主、当社ないですけど島根原子力発電所何かこの構造についてそういった説明を受けていたり等ありましたら、フォローの方説明の方お願いします。
0:38:20	発電所でしょうか。以上です。
0:38:33	つまり、中国電力島根原子力発電所のコヒキケース、タンクローリ 2 の斜めボード等については
0:38:42	特にメーカーに確認したものはなくて、すぐに回答はちょっとできない状況です。
0:38:52	規制庁、はい。
0:38:58	よろしいですか笛木ですけどちょっと、
0:39:03	次回の打ち合わせで構わないんですけど、ちょっとこの理由を、
0:39:07	教えていただければと思います。
0:39:12	よろしいでしょうか。
0:39:15	中国電力の神原です。はい。藤。
0:39:18	メンバーの方に確認して、対応したいと思います。以上です。
0:39:24	規制庁日置です。よろしく申し上げます。
0:39:29	この資料は以上です。
0:39:34	とそれから、
0:39:40	資料の 8 番。
0:39:42	お願いします。
0:39:44	資料番号がN-S2-添 2-018-03。
0:39:51	です。
0:39:54	これですね。
0:39:57	ちょっときさいいだけなんですけど
0:40:01	25 ページ。
0:40:04	2、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:06	と、(1)で次、評価に使用する
0:40:11	と記号及び計算モデルの説明。
0:40:14	というのがあって、ここで
0:40:18	2行目からですねぼ取付ボルト①については、
0:40:24	これこれ。それから②に、
0:40:27	については、これこれ、D、
0:40:31	③用については、これで次の段落でこのまま 0567 って書いてある、
0:40:38	書いてあってちょっとこれがですね、なかなか文章でこうずらずら書いてあって、
0:40:43	どの、車両がですね、どのボルトの、
0:40:48	タイプなのかっていうのが、なかなかわかりづらいんで、これって何か表にしてもらうことはできないでしょうか。
0:41:01	はい。中国電力の神原です。はい。こちらについては表で示すお示しするように、当検討したいと思います。以上です。規制庁大上です。はい。お願いします。
0:41:14	それから、78 ページ。
0:41:20	なんですけど
0:41:24	これの下ですね注記の※2。
0:41:30	すべての方向の荷重はA部とボルトのせん断で受けることとして評価し、
0:41:37	引張には期待しないと。
0:41:40	いう説明があって、
0:41:43	これは先ほどのVん 01 から 07 でしかあれも、
0:41:51	タイプで見ると、
0:41:54	藤。
0:41:56	第業、大量送水車、
0:42:01	なので
0:42:05	30 ページですか 30 ページの、
0:42:11	都丸。
0:42:13	丸さん。
0:42:15	が④のボルトに当たると思うんですけど、
0:42:20	これで、
0:42:24	中期のですね引っぱりには期待せずせん断。
0:42:30	だけ評価するっていう、ちょっと
0:42:35	考え方がちょっとよくわかんないので、
0:42:38	ちょっと図を見ながら説明していただきたいんですけど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:42:48	はい。中国電力のカンバラですと 30 ページ。
0:42:51	をご覧ください。藤先ほどの比較表のところでも、ちょっとお伝えしたんですけどちょっとこの図が悪くてと、我々と思ってます図の 4-5 と 4-6 は同じポンプを示しております、衛藤。
0:43:07	図の 4-5 で言いますと、本当はこのポンプの上の上にもボルトが拘束されています。
0:43:16	で、そのボール等については、
0:43:20	と引張力が主とこの矢印の方向に力が生じた場合は、引張力が、
0:43:26	引張応力が生じますけれども、そのボルトは考慮せずに横野、衛藤、今津の 4-5 で示しています。横からのボールドだけで、
0:43:36	その荷重を受けるというふうを考え考えています。そうするとこの横のボルトに生じる荷重というのは、せん断応力になりますので、江藤千田応力のみだけで考えますと、
0:43:48	いう意図でここの中期、先ほどの 78 ページの※2 の注記については、地図等そういった、
0:43:56	意味合いの説明をしております。で、図の 4-6 については、今のポンプ、先ほどの
0:44:04	上からのポンプ、ボルトの引っ張りについてはせずのようなこのせん断で見ますので、衛藤。
0:44:11	図の 4-6 ではさ、この矢印の水平の力、せん断力の三野衛藤線、応力評価をしておりますといったことを、この注記 2 で、
0:44:23	ちょっと説明し、したのですけれども先ほどのご指摘いただいた通り、ちょっとそれだけ、この注記だけだとそういったことが、
0:44:32	今私がお説明したような内容が、ちょっと伝わりにくいというふうに思いますのでそこは文章及びこの図 2 を見直してもう少しわかりやすいように、
0:44:43	見直したいと考えます。以上です。
0:44:48	規制貯池です。
0:44:50	わかりました。
0:44:54	今の説明で考え方はわかりました。
0:45:00	多分そう。それって図図を直し、
0:45:03	ていただくのと、あと、この式の説明は、
0:45:07	39 ページ。
0:45:11	(エ)太括弧G2、図 4.5 と図 4.6 の場合の、
0:45:19	せん断力という説明があるんですが、ここのところもう、
0:45:24	先ほど神原さんが説明されたように、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:30	ような説明を加えていただいてそれで間瀬せん断力、
0:45:37	全部受けますということをやはり書いていただかないと、
0:45:44	土肥。
0:45:45	多分は、
0:45:46	わからない。さっきの注文わからないので、
0:45:51	39 ページの方も説明を加えていただきたいんですけど。
0:45:58	はい。中国電力の神原です。先ほどの 30 ページの図に合わせてこちらの 39 ページのFとGの式のところにも、先ほど私がお説明説明させていただいた、
0:46:09	内容をちょっと取り入れた記載にしたいと考えます。
0:46:13	以上です。
0:46:17	規制庁植木です。よろしくお願ひします。
0:46:23	あとですね、
0:46:36	あと資料 14 の補足。
0:46:40	資料なんですけど、NSD法の 02709、ちょっとこれに関しては、私の方からちよつと、
0:46:50	少し幾つかあるのでちよつとこれはちよつと後回しに、
0:46:55	させてください。
0:46:58	それから、
0:47:05	資料の 9 番、
0:47:11	6-2 野辺。
0:47:12	電算の 4-1、逃がし安全弁窒素ガスボンベラックの耐震性についての経産省。
0:47:23	あ、ごめんなさい。番号は、
0:47:34	N-S2 の添 2-018-04 ですね。
0:47:41	これの、
0:47:46	まずう
0:47:49	ボンベ、ボンベラック関係全部なんですけど、6 ページ。
0:47:56	に適用規格基準、
0:47:59	が記載されてるんですけど、これ、構造設計基準、
0:48:05	を用いないってことでよろしいですかね。
0:48:09	ちよつと先行のやつを見ると、ボンボンドラックのところに、
0:48:14	何かこう構造設計基準も書いてあったので、
0:48:18	これは、
0:48:20	かかっていいよってということでしょうか。
0:48:26	中国電力神原です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:28	はい衛藤構造設計基準の方を適用しなくてよいというふうに考えているんですけどもう一度確認して、確認させていただくようにします。以上です。
0:48:40	中国電力、田村です。構造設計基準、
0:48:44	は、
0:48:45	設計建設規格の中にはい。
0:48:48	実質同じ規定が入ってますので設計建設規格で評価ということで構造設計基準は直接呼び込まないという考えで書いております以上です。
0:48:59	規制庁植木ですはい、わかりました。
0:49:02	それとあと 14 ページの
0:49:06	1.3 解析モデル及び諸元。
0:49:10	のところで
0:49:14	まず、
0:49:16	下の図の 4-1 の図で、
0:49:21	固定ボルトっていうのが
0:49:26	針有井で示されてるんですけど、これは、
0:49:32	なんででしょうかというのをちょっと教えていただきたいんですけど。
0:49:43	中国電力島根原子力発電所。
0:49:46	設備について説明可能でしょうか。お願いします。
0:50:05	中国電力島根原子力発電所のシゲドミです。固定ボルトについてなんですけれども、ボンベラックと躯体のカレイですね、を取りつけるボルトの位置になります。
0:50:23	規制庁壱岐です。
0:50:27	と、
0:50:33	2 ページ、行動計画のところの説明で、
0:50:38	このボンベラック、
0:50:40	っていうのは、
0:50:43	基礎支持構造の説明を見ると、
0:50:48	下部に設定したアンカープレートに溶接にて固定する。
0:50:53	ということなのでラックの固定が溶接でされて、
0:50:59	いて、
0:51:00	床の固定ボルトってー。
0:51:03	なんかボンドを
0:51:07	等、
0:51:08	固定するっていうか、そういうボール。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:11	取っていったいいのかちょっとわかんないですけど、そういうものじゃないのかなと思ったんですが、違うんです。
0:51:20	中国電力の神原です。ちょっと鷺見さんすいませんと社内確認ですけれども、今の
0:51:27	固定ボルトは、衛藤。
0:51:30	後は、2 ページの衛藤。
0:51:33	藤ボンベラボンベ自体をこうまいのフレームで止めてると思うんですけど、
0:51:40	それを、それを固定してるものだと思うんですけども、江藤固定ボルトで壁に固定してないと思うんですけども、
0:51:49	構造の方も一度、
0:51:51	確認してもらっていいですか。
0:51:52	大木さんすいませんと社内をお願いします。
0:51:55	以上です。
0:52:06	すいません。島根原子力発電所のシゲドミでちょっと訂正させてください。後の丸がついているコテージを私が見ながらしゃべっていました。固定ボルトについては、ボンベラックの前に、
0:52:17	固定するためのバーがありまして、それをラックに取りつけるためのボルトですので、先ほどご指摘いただいた内容で正しいです。失礼いたしました。
0:52:25	規制庁ですとわかりました。
0:52:29	えっとですね、これ、モデルの中に、この固定ボルトっていうのがモデル化されているので、
0:52:37	ただその構造計画のところにはそのボルト等載せ固定ボルトっていう説明が、
0:52:45	ないので
0:52:47	まずに、床固定ボルトだということとあと、基礎支持構造の中にも、
0:52:54	固定ボルトについて、ちょっと記載をお願いしたいんですけど、よろしいでしょうか。
0:53:03	はい。中国電力の神原です。2 ページから 4 ページの構造計画のところ、
0:53:11	尻構造と構造図それぞれ固定ボルトの内容を反映入れ込み入れ込むようにしたいと思います。以上です。
0:53:21	規制庁板谷ですお願いします。
0:53:23	あとここ、この 14 ページのモデル図で、
0:53:28	少しちょっとわかんない。
0:53:31	ところがあってまずう。
0:53:33	ええ。
0:53:34	藤。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:36	文章の括弧 2 ですね拘束条件として、本ブロックは溶接によりXYZの 3 方向を固定し完全拘束として設定すると。
0:53:48	ということがあるんですけどちょっとこの、
0:53:51	解析モデルのところどこが固定なのかっていうのを、
0:53:57	記載、
0:54:00	して、それとまた(2)の文章の中にも、どこを固定するのかっていうのをちょっと変え、
0:54:07	説明を加えていただきたいんですがね、今のちょっと解析モデルのところ、どこが固定なのかっていうのがちょっとわかかわからないので、
0:54:18	中国電力のカンバラですと今のP14 ページの衛藤図 4-1 の、
0:54:26	ところに右下に凡例で点線の丸を溶接部カッコ完全拘束というふうに記載しております、衛藤ボンベラックの
0:54:36	江藤先ほどん。
0:54:39	確認者の固定ボルトが刺さってるその隣に江藤両サイド、上のプレートの上の段の絵と右端と真ん中と左端で、
0:54:50	下のところ何も 3ヶ所、それぞれ衛藤点線の丸で溶接部完全拘束っていうところを示しています。で、
0:54:59	2 ページの構造計画を見ていただくとそのちょうどその部分に、当て板がついていてそこで溶接しているっていうふうに、
0:55:05	なるんですけどもこの今の、
0:55:08	14 ページの図 4-1 の点線の丸だと、ちょっとわからないということでしょうか。
0:55:15	以上です。
0:55:17	規制庁池です。ごめんなさい。ちょっとこの、
0:55:20	0 の溶接括弧完全拘束というのを見落としていましたここで、
0:55:26	読むわけですねそれで、
0:55:30	と括弧に。
0:55:34	はい、わかりました。
0:55:39	ちょっとこの〇〇が何となく実見にいかなくてこれ、後は、背面。
0:55:45	対面ってということですね、多分何かこの構造計画、
0:55:51	等、
0:55:52	このモデル底を合わせてちゃんと見ないと、どの位置が固定かっていうのが多分、
0:55:58	わからなくてあとちょっとこのマルもですね、
0:56:04	モデルの

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:06	メッシュのところちょっと書いてあって、見づらいし1もよくわからないので少し何か工夫していただければと思うんですけど。
0:56:15	あとところの括弧2の文章も何か、
0:56:20	溶接により3方向固定、
0:56:24	として設定する。
0:56:26	と書いてあるんですけど、
0:56:29	Wet溶接で固定されるんで3方向、
0:56:33	完全拘束とするっていう、
0:56:36	説明なのかなと思うんですけど何か、溶接により、
0:56:41	固定として設定するっていうのは、何か日本がちょっとおかしいのかなと思ったんですけどもいかがでしょうか。
0:56:51	はい。中国電力の神原です。今の14ページの4.3の括弧2の文章については、衛藤駅とわかりにくいので衛藤見直しますんで、
0:57:01	具体的なボンベラックは、溶接により、衛藤、例えば先ほどの当て板に溶接されていると、なのでその部分を、完全拘束にしますっていうような、そういった流れの文章に見直したいと思います。
0:57:15	図についても、今ちょっと黒ですごくわかりにくいというふうに思いますので、14ページから16ページの図、
0:57:26	すべて共通だと思いますので、ここはちょっとわかりやすい図に見直したいと思います。以上です。
0:57:34	あ、規制庁駅です。よろしくお願いします。阿藤。
0:57:40	これってあれなんですかね壁にだけ固定されていて、構造系架空の絡むと思うんですけど、湯川。ただ置いてあるだけ。
0:57:52	特に医師湯川の方は固定されてないっていう。
0:57:56	理解でよろしいでしょうか。
0:58:02	中国電力の神原です。はいその理解ですけど発電所、そこについて補足あればお願いします。以上です。
0:58:13	間野原子力発電所のシゲドミです。はい。記載の通りで床は固定されておられません。
0:58:18	以上です。
0:58:20	規制庁を聞いてですね。
0:58:23	わかりました。
0:58:28	そうすると
0:58:32	応力の計算式で見ればわかるんですけど、自主、自重はその床に乗っかってるといのは、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:42	全然期待せずに、
0:58:45	壁に溶接で固定されてい
0:58:49	これらが固定されていて全体の重量を
0:58:53	その下米の固定で、
0:58:56	うん。
0:58:57	の溶接部で受ける。
0:59:00	ということなんでしょうか。それとも、自重、自重分は、その床で受ける。
0:59:06	という仮定なんでしょうか応力を出すときなんですけど。
0:59:15	はい。中国電力の神原です。江藤宇井てるものとして全部その技術も溶接部で、拘束していると認識しています。
0:59:26	規制庁池田はいわかりました。
0:59:30	あとですねちょっとこのモデルルーの説明が、
0:59:36	先行のものですと、ちょっと張り先行梁を使ってる。
0:59:42	部分もあるのでちょっと書き方が違うのかもしれないんですけど、
0:59:47	モデルの諸元についてですね。
0:59:50	追加していただきたいんですけど、例えば質量本ポンベとフレーム質量がそれぞれ幾らだとか、
0:59:58	あと、
1:00:00	要素数とか接点数とかですねそういう一覧表が、先行ではついてたあとポアソン比何使ってるのかとかいう。
1:00:10	今日は、ついてるんですけど、多分、島根は、
1:00:17	ない。
1:00:19	のかなあと思ったので少しそれを追加して欲しいのと、
1:00:24	サトウ。
1:00:26	(3)で、ポンベポンベ及びラックの人は密度にて与えるものとするっていうふう に書いてあるんですけど、これは、
1:00:36	全体の
1:00:38	ボンドとカーボンブラックの資料を、
1:00:41	全部鳴らして、一応に密度として与えてるということなのか、或いは
1:00:50	ボンボンばらボンベイの部分は何か指示するところに、
1:00:56	集中して必要を与えているのかとか、何かちょっとその辺が、
1:01:02	よくわからなかったので、説明お願いします。
1:01:12	中国電力の神原です。密度の今の下、4.3の(3)については均して質量を与えていると。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発音者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:20	はい。思うんですけども一応そこは確認しますで、確認した結果をこの(3)に、それがどういうふうに与えているものか質量をどういうふうに与えているかっていうのを、
1:01:32	追記したいと思います。
1:01:34	以上です。
1:01:36	規制庁大江です。お願いします。
1:01:40	あと、
1:01:42	20、
1:01:43	ページなんですけど、
1:01:49	ちょっとここがよくわかんなくて、ここは(2)で、ボンベラック取り付け目に対し前後方向に作用するせん断力、
1:02:00	というふうになって、
1:02:02	ていて、
1:02:04	それで、
1:02:06	鳥栖一番最初の紙気が
1:02:11	14.4の水平方向、
1:02:16	等の場合、
1:02:18	の線せん断力、
1:02:21	濃式、
1:02:25	あそこ20ページの式の説明って全部
1:02:31	せん断力なんですけど、融雪分で
1:02:35	溶接部分を、は
1:02:38	せん断応力として評価する。
1:02:42	ていうのは、
1:02:43	わかるんですけど、何か力、力自体そこに来、
1:02:48	加わる力自体が、せん断力っていうふうになってて、何かそこがちょっとよくわからん。例えば、溶接したところに引っ張り、
1:03:00	引っ張りとか先端とかまあ、
1:03:03	組み合わせとかですねそういう荷重が働いて、
1:03:07	溶接部に働いたときにそれを、
1:03:12	せん断暴力として評価する。
1:03:17	というのは、取り、
1:03:19	理解できるんですけど、何か全部線せん断力っていうふうになってて、
1:03:24	あと式の形を見ても、なんかよく、
1:03:28	とせ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:03:30	せん断力だけを、
1:03:34	入れながらなんかんと、20 ページの図を見ると
1:03:40	検討してんですか。一番上の図でいうと、
1:03:44	伝統支店の周りの
1:03:48	テント方向って書いてあるんで、これによる何か溶接部にこう、
1:03:53	引張力が働くと思うんですけど、
1:03:57	何かその辺、
1:03:59	ちょっとよく、これって理解できなくて、
1:04:03	ちょっと説明していただけますか。1000、せん断力。
1:04:08	まずせん断力だけを見てるのがちょっとよく、よくわからなかったんですけど。
1:04:16	はい。中国電力の子。
1:04:18	中国電力の神原です。今の 20 ページの藤式 4.6. 1.3-4 っていうのところですけれどもこれせん断力っていう方はやはりおかしいというふうに思います。で、
1:04:33	戸松伴式で求めた力っていうふうに、
1:04:37	ですので先ほどの図でも転倒モーメントによる力、
1:04:43	せん断応力として評価していますので、ここでせん断力っていうふうを書くのは、
1:04:49	衛藤。
1:04:51	ちょっと適正化した方がいいなというふうに、
1:04:54	と思いましたので、こちらについては見直したいと思います。
1:04:59	以上です。
1:05:00	規制庁池です。わかりました。
1:05:04	あと、ちょっと式自体もですね、何かんという、よくわかんなくて、
1:05:11	例えば、4.6. 1.3. 4、一番上の式なんですけど、これ、1000 せん断力ではないっていう、
1:05:21	の説明があったんですけど、
1:05:23	この式は何何を表してるのかつつつてもちょっと、ちょっとよくわからなくて、要は、
1:05:32	1+CVとかCH、
1:05:36	だってそれ、それに、Hですね壁からの距離数群値を掛け、
1:05:46	買っていますと。
1:05:50	何かて転倒の計算をしてないような気もして、何かこのシキイ自体もどういう式なのかっていうのがちょっとよくわかんなかったんで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:00	ちょっと先ほど
1:06:03	文言を修正するっていう話とあわせて、この式、
1:06:08	もう、
1:06:09	具体的にどう、どういうふうに考えてこれが出てくるのかっていうのもあわせて、
1:06:16	等、
1:06:17	説明。
1:06:18	次回でもいいんですけど、ちょっと説明していただけないでしょうか。
1:06:25	はい。中国電力の神原です。はい。こちらの試験についてご説明します。次回江藤を説明しますが、考え方としては
1:06:35	4.6. 1.3-4 の式であれば、第一行目の江藤文士については、衛藤モーメントを出していただいてそれを評価する。
1:06:47	江藤LII評価部位となる、N II までの距離で割って力を
1:06:53	そのN II の距離等とボルトの本数、ごめんなさい溶接部の
1:06:59	おれ概念も、
1:07:01	で割ったもので力に、距離では内空にしているものと認識している。
1:07:07	そういった式になっていますけれどもそこを、
1:07:10	等、難しいと。
1:07:13	次の第 2 項目はどういうふうなところでっていうところは、
1:07:16	はい、次回以降で、この言葉もの直すこともあわせて、ご説明するようにします。
1:07:23	以上です。
1:07:25	規制庁植草今の説明で少しわかりました。
1:07:32	ちょっと式の形はこちらでも、
1:07:35	再度確認します。
1:07:40	TOWA、中国電力のカンバラですけど、
1:07:44	植木さんの今のこの失語症ご確認の中での流れで処分を追加して、するよーにと言ったところなんですけど、ちょっとうまく聞き取れてなくて、
1:07:55	恐縮なんですけど、2 個ぐらい前にちょっと越し、ご指摘いただいた内容で、今はこの
1:08:02	資料でいうと、例えば 30 ページ。
1:08:07	2 機器要目でパーソン費等は
1:08:10	江藤記載しているんですけども、どういったことを対、
1:08:16	の記載が不足しているかというところを、もう一度
1:08:20	後、ご指摘いただきたいと思います。以上です。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:25	規制庁植木です。あれですか。
1:08:29	持てるので、データ諸元。
1:08:32	関西ですか。
1:08:36	はい。衛藤。はい、違反 4.3 項のところ衛藤。
1:08:41	このモデルの諸元のところ、
1:08:44	もうすこしいったこと、ところこすこしいったことを追加して欲しいということが、ちょっともう一度お願いしたいです。以上です。
1:08:51	規制庁池沢わかりました。
1:08:54	今言われたのは土佐さん 10 ページに例えばあれですか。
1:09:02	4、3.5。
1:09:10	一応、
1:09:40	規制庁大池です。
1:09:43	30 ページにモデルに関わるものとしてあれですか。いや、ヤング率とかポアソン比、
1:09:52	書いてありますけど
1:09:55	等、
1:09:56	例えば
1:09:58	FEMの解析モデルだと、他もそうなんですけど要素数とか、節点数とかですね。
1:10:05	あと出漁感。
1:10:08	形は、
1:10:10	5mmですかがちょっと解析モデルとして、
1:10:16	潜航だと例えばボンベラックが何、何キロで、ボンベが何キロとかそういう層も、解析モデルを作る上、
1:10:27	の諸元っていうかそういう表データ諸元としてまとめられているので、多分今の 30 ページって、30 ページは、
1:10:37	総力の計算で使う、諸元っていうのは確かに、
1:10:42	出てると思うんですけど、その解析モデルの説明として、
1:10:46	諸元表っていうのをちょっと追加してもらえないかなっていうことなんですけど。
1:10:57	はい。衛藤常務。中部電力の神原です。はい、わかりました衛藤イマイ 4.32、衛藤の(1)の前の分、リード文のところ、
1:11:08	機器の諸元保険さん所のボンベラップの体制ツールの計算結果の基金を 9 に示すというところが、先ほどの 30 ページなんですけど、
1:11:18	この 30 ページだと、要素数や設定数、またラックの質量ボードのラックの質量等、ボンベ自体の質量、そういったところが

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:29	不明確ってということなので、沿い、その部分をわかるように、その部分についてこの 4.3 項に、江藤記載するようにして、
1:11:40	4.3 項と 30 ページを、
1:11:42	両方とも使うような形で、江藤氏、お示したいと思います。以上です。
1:11:49	規制庁池ですはい。よろしくお願いします。
1:12:03	規制庁池です。あとですね資料の 11、
1:12:09	お願いします。
1:12:11	資料番号がN-S飯野店 2-018507。
1:12:17	ですけど、
1:12:23	可搬型空気浄化設備ですか、
1:12:28	これで、
1:12:36	まず 10 ペイジー
1:12:40	なんですけど、
1:12:46	これ、ちょっと記載の細かいところなんですけど、
1:12:51	お任せしますけどちょっと、4.1 の(1)でですね梁要素及びシェル要素によりモデル化。
1:12:59	添 3 次元FEM
1:13:02	モデルとしてか考えるっていうのがちょっと何かモデルの説明。
1:13:07	としてはおかしいのかなって思ったので、ちょっと必要に応じてか、最後の考えるっていうのがちょっと、
1:13:16	引っかかっています。ちょっと確認をお願いしますそれから、
1:13:20	4. の(1)の総重量っていうのは
1:13:25	単位からいって総支出量の方が正しいと思うので、
1:13:32	適正化をお願いします。
1:13:37	兵庫電力の神原です。はい。今のところは記載適正化したいと思います。以上です。
1:13:44	規制庁池です。お願いします。あと、18 ページ。
1:13:51	TS1 例えばTS1 の式とかに、
1:13:55	ルート 2、
1:13:57	というのが出てくるんですけどこれは何を示してるのか。
1:14:03	教えてください。
1:14:16	中国電力の神原です。少々お待ちください。
1:14:30	中国電力の神原です。ここ、
1:14:34	ちょっと、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:35	45° な計算してたはずなんですけどちょっと今即答できないので、別途回答させていただきます。以上です。
1:14:42	社長が言った記載をお願いします。
1:14:53	これあれなんすかねひょっとして、何か水平方向にかかっているんで、水平 2 方向を保守的に考え、
1:15:01	もし要るのであれば、その旨、
1:15:05	記載し、した方がわかりやすいかなと思うので、ちょっと違うんであれば、
1:15:11	違う説明になるかと思えますけど、
1:15:15	よろしくをお願いします。あと 23 ページ。
1:15:20	これちょっと
1:15:22	どっちもないことなんですけど、
1:15:29	協力のところのF
1:15:31	T0とかF、DはFTSこれは 1.5 倍、寒気の 1.55 倍がかかったもの。
1:15:40	ですのでその場合にはもうこれ、
1:15:44	社会にするというルールになってるかと思うので、ちょっと他の機器もあわせて確認をお願いします。
1:15:56	はい。中国電力の神原です。
1:15:58	23 ページ以降についても、はい。
1:16:02	藤適切に記載するように検討します。以上です。
1:16:09	規制庁の植木です。お願いします。
1:16:16	あと、
1:16:20	資料の 12 番。
1:16:24	その他設備の耐震性についての県試算書。
1:16:29	番号がN-S2 の添 2018-08。
1:16:35	お願いします。
1:16:42	藤です。
1:16:46	これで、
1:16:52	3、
1:16:53	3 ページの表の 2-2 なんなんですけど、注記のですね。
1:16:59	その他設備は表 2.1 参照。
1:17:06	というふうになってて、
1:17:10	このその他の設備は、
1:17:13	というのは、
1:17:16	日本語の意味としてはあれなんですかね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:25	この経産省自体がその他設備と言ってるので、それでその他の設備はって言うてるのか或いは、
1:17:35	私の理解だと、なんていう表 2-2 が、
1:17:40	収納箱コウソク保管
1:17:44	なので、収納ば高速保管能ここに書いてある以外のその他の設備は、
1:17:54	表 2.1 参照という意味なのか。
1:17:59	ちょっとこのその他の設備はっていう意味をちょっと教えていただきたいんですけど。
1:18:08	はい。衛藤中国電力の神原です。
1:18:10	このその他の設備やっていうのは、今これに表 2-2 で示してるGM汚染サーベイメーター以外で、この収納箱拘束保管しているものは、
1:18:23	例えば、表 2 の、それは表の 2-1 に示してますと、例えば、表 2-1 の一番上の可搬式エリア放射線モニター、これも収納箱コウソク保管ですので、
1:18:35	こういったものは、同じ計画の下位の行動計画に示しているような、主体構造だったり支持構造ですよっていうことを、江藤井戸しています。
1:18:47	今この別添 3-6 が、その他設備という定義の分類のもので、
1:18:55	ここは今、その他の設備っていうふうな注記はちょっとそこが混乱していて、もう少し丁寧に収納箱倉庫保管をしている。その他の設備は、
1:19:05	今日 2-1 参照とか、そういった記載に、
1:19:09	実施するべきだと今思いましたのでここは記載、皆、適正化したいと思いません。以上です。
1:19:15	規制庁議決はい、わかりましたお願いします。
1:19:19	あと 3 ページのちょっと括弧Bの図のですね、図がちょっとかすれナカノその説明がちょっと説明つかずか。
1:19:29	文字化、ちょっと今手元にあるのを見ていると、ちょっとかすれているので、
1:19:36	ここは、
1:19:39	適正なずに、
1:19:41	修正をしていただきたいんですけどよろしいでしょうか。
1:19:49	中国電力の神原です。ちょっと今、図 2-1 について、江藤、括弧Bの図、
1:19:57	このこと認識しましたが、こちらの図の、で示したい、例えば電左側の電離箱って言葉とか、ALPHAポツベーターとかっていうのは、
1:20:09	衛藤。
1:20:10	伊勢目に記載している。
1:20:13	ルート 2、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:15	しています。その下に何か取っ手みたいなところが見えにくいということでしょうか。以上です。
1:20:25	規制庁池です。すいません。ちょっと、多分私の手元にあるコピーがちょっと外れて、以前のちょっと私のやつを見ると、電離箱とか、
1:20:38	という中ナカノ、
1:20:41	文字、文字がちょっとかすれていたの、が見えれば、見えているのであれば、
1:20:48	問題ないんですが、すいません。
1:21:18	規制庁池ですちょっと私の方から一旦これで終わります。
1:21:51	規制庁の山浦です。
1:21:55	⑥の資料。
1:21:59	この7ページ目で、下の方に、
1:22:07	最後の行で固定する溶接部の評価を行うということなんですけども、ボルト固定もあるというふうな、さっきご説明だったんですけど、
1:22:18	溶接部の評価を行うといっても、これ埋込井谷溶接して、その埋込飯田はスタッドで、
1:22:27	繋がってるかと思うんですけども、このところの構造はどういうことになってるんでしょうか。
1:22:39	はい。中国電力の神原です。藤あって高部に通す、須藤スタートボルトで、
1:22:47	取り付けられていますそのアピタに、このボンベラックを溶接するといった構造になっています。以上です。
1:22:56	はい、了解しました。ちょっと後の方でもコメントしたいと思うんですけどやっぱり埋込金物が、
1:23:04	コンクリートに貼り付けられてるような絵になってるのでやっぱり、
1:23:08	スタッドとかは、
1:23:10	書いといて欲しいなと思うんですけど、あとでコメントいたします。
1:23:18	窓同様にます。32ページとか33ページで、
1:23:29	例えば33ページの上、上の方の図の右の絵を見ても、
1:23:35	プレートがコンクリートに張り付いてるような形になってるので、
1:23:39	やはりスタッドを書いていたかと思うんですけど。
1:23:46	評価点は厳しいほうのよ、溶接部で、
1:23:51	ということであればそれで全然問題ないと思うんですが、
1:23:55	この付近なんか、
1:23:57	ちょっと、
1:24:00	上と下どういうふうになんと止まっているのかっていうのがわからないので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:04	ちょっとご検討をお願いしたいんですけども。
1:24:07	いかがでしょうか。
1:24:11	はい。中国電力の神原です。はい。あと合っていたが、壁にどのように、取り付けられているかということがわかるように、まず図に見直したいと思います。以上です。
1:24:25	よろしく願いいたします。
1:24:28	あと
1:24:30	39 ページの備考の下で、
1:24:35	島根 2 号機では、
1:24:38	に三行飛んで風荷重を考慮する設備があるということなんですけども、具体的にちょっと例を教えてくださいませんか。
1:24:49	はい。中国電力の神原です。具体的には本日の衛藤。
1:24:54	軌道番号。
1:24:58	11 番。
1:24:59	の、
1:25:03	6 の、
1:25:05	ごめんなさい、11 番の空気浄化設備の耐震性です。
1:25:11	はい、了解しました。宮部さんの方はこちらです。宮です。
1:25:19	それから 45 ページ、
1:25:22	備考のところでは島根 2 号機では車両等にスリング等で、
1:25:27	拘束するし保管するその他設備はないということなんですけども、
1:25:33	竜巻に対しても特に
1:25:36	対処する必要はない。
1:25:39	ということを前の方の資料にあるんですけど、
1:25:43	これはどうして他のプラントと
1:25:47	嘘なんか違いが出てるんでしょうか。
1:25:54	中国電力田村です。竜巻で飛散解析をした場合に、島根 2 号機の事業施設に、
1:26:04	届くところに車両を置く場合は、
1:26:07	スリング等での固縛が必要になりますけども、
1:26:13	現在東芝の 2 号機の保管エリアから多く車両を飛散解析した結果と、
1:26:19	届かないということで、2 号機の対策としては、スリング等での固縛は必要ないという結果になって、こちらは竜巻影響評価の方でご説明させていただいております。
1:26:31	ただちょっと後で出てきますので補足させていただきますと、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:26:36	3号機には届くということで、設計としてはスリング等で、
1:26:43	固縛できるように、固定金具を衛藤地面に設置している箇所がございます。
1:26:50	そこについては、固縛はしないんですけども設置してる金具に車両が移動してぶつからないようにというそういう評価は
1:27:00	この中でしております。以上です。
1:27:04	はい了解しました。ちょっと、
1:27:07	確認したいんですけども竜巻の強さではなくて配置上の配慮で、
1:27:13	必要ないという理解でよろしいでしょうか。
1:27:19	はい。中国電力田村です。竜巻の風速 92 メーター/sec ということで他社と同等になっておりますが、
1:27:29	保管エリアのからの距離、
1:27:33	届く届かないが変わってきます以上です。了解しました。
1:27:37	あと 46 ページでちょっと植木からも質問があった件なんですけども、
1:27:43	あっさり救うの 1、1.2 倍を使わないということなんですけども、
1:27:49	まず備考でSYに、
1:27:51	括弧RTと限定してるのはどういうことなんでしょうか。
1:27:59	はい。中国電力の神原です。衛藤。
1:28:02	SIRDISさす材であれば、特にこのSRPを用いますで、江藤から支えるような一旦そこであれば、衛藤Syを適用しますで、
1:28:15	その他、炭素行のSIについては 1. 二倍をしますけれども、
1:28:22	素材については 1.2 倍をしないと。
1:28:27	以上です。
1:28:29	はい。
1:28:35	表 3.2 でアスタリスクがついてるんですけども、
1:28:40	この
1:28:44	すみません今、今のすみません表 3.2 というのは対象の
1:28:50	材質は、
1:28:53	端側おとさすと両方含んだ表なんでしょうか。それとも、
1:28:59	挿すだけなんでしょうか。
1:29:03	中国電力の神原です。この表自体は衛藤、宇佐過ごす端側も両方とも含んだ表になります。
1:29:11	Aと先ほどちょっと補足しますと、ステライト系ステンレスこうであれば、SyRTを適用するっていうような、江藤企画になっていると認識。
1:29:21	なっていますので、そっちの方には 1.2 倍を掛けます。開けませんという、
1:29:28	そういうイトウです。以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:29:32	はい。はい。
1:29:34	ちょっとじっくり読んでないところがあって、このこの表で、今おっしゃったことが、
1:29:40	すべて伝わってると考えている。よろしいですか。
1:29:50	中部電力のカンバラですと、今の相違点についてこの備考に記載している。
1:29:56	当然満足していると考えます。以上です。
1:30:02	すいません表 3.2 で炭素行の場合には 1.2SIを使ってサスの場合には、
1:30:12	1.2Syは使わないという、
1:30:16	こと。
1:30:18	だと思うんですけどもそれがこの表 3.2 の、
1:30:22	注記で、
1:30:24	どういうふうにして読むのかったのがちょっとよくわからなくて、
1:30:28	ちょっとそこを、
1:30:30	ご説明お願いします。
1:30:34	はい。中国電力の神原です。今この注記 1 に書いています JAS 目のところのSSB3121 ポツ 1 の(1)のところ、
1:30:44	2、衛藤、今野衛藤。
1:30:47	記載がありますので、ちょっとそこを、
1:30:50	遠い読み解くと、等、
1:30:55	江藤 薫 図そこを読み込むようになってますのでこの記載で十分だと、いうふう に考えております。以上です。
1:31:05	設計建設規格まで日戻って調べて、
1:31:09	解釈すれば正しいことを書いてるといのはわか分かるんですけども、
1:31:15	ちょっとこれだけで、
1:31:17	耐震計算書なんかを見ていくときに、
1:31:22	ちょっとこれは不十分だと思うので、
1:31:25	何か少し注記に加えるとかいうことはできないでしょうか。
1:31:34	中国電力の神原です。はい。今のところこの注記だけでももう少しわかるよう な記載にするよう検討したいと思います。以上です。
1:31:44	はい、よろしく願いいたします。
1:31:49	それから 51 ページ
1:31:53	下の方で、
1:31:58	垂直ボルトの発生応力を計算する際には斜めボルトも垂直ボルトとして扱い、 斜めボルトナット云々というふうにあるんですけども、
1:32:09	これは、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:11	これは斜めンボルでも垂直Vとして扱って、
1:32:16	非保守的にはならないんでしょうか。
1:32:20	ちょっとこれが、これさ、先ほどの軽油タンク空間。
1:32:26	なんかの話でしょうか。
1:32:31	はい中国電力の神原です。今のこの文章は、先ほどのタンクローリーのところの内容でして
1:32:40	何名のV本垂直Vとして扱いというところが、
1:32:44	衛藤と逆も垂直ボール等も7Vとして扱うというようなこの文章が非保守的にならないかっていうところについてですけれども、図の
1:32:56	もしページ 59 ページ。
1:32:59	をご覧ください。
1:33:01	あとし、
1:33:02	知識があった。
1:33:08	宇野式ナンバー、
1:33:14	4.12 とか、
1:33:18	何ていうんだらう。
1:33:20	はい。衛藤。
1:33:21	一応 59 ページのところ、
1:33:25	Dです等々、
1:33:30	ごめんなさいと次のページのほうで説明させてください 60 ページ、
1:33:35	60 ページの上の 4 の図 4 の中の 2 分の 1 の図の方ですけれども、ここを店頭のもの一番右側を、2 の下の方、下を店頭視点として、
1:33:48	評価するときに、衛藤。
1:33:52	一番左側のボルタ垂直Vなんですけどこれも斜めのVとして衛藤評価をしますとゆで逆に衛藤、垂直Vとして考えるときは真ん中の斜めをまっすぐとすると。
1:34:04	で、何でこれが非保守的にならないかっていうと、それぞれ引張とせん断のときに、衛藤。
1:34:12	例えば、例えば今の逗葉の中の市衛藤一番左の垂直ボールドを斜めのボールドとして評価するときっていうのは、
1:34:23	その斜めのV2 へと引張力と、衛藤 1 人の荷重とせん断の方向に生じる荷重って分、
1:34:32	分解することができると思ってますんで、そうしたときに、
1:34:40	分解してそれぞれ引っ張りの力だけ考えたときには、本当はその力は分解されるんでちっちゃくなるけれども、すべて引張として考えるというような、
1:34:53	衛藤、今年になりますので、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:34:55	衛藤。
1:34:57	保守的な評価になると考えております。千田についての方向についても同様です。
1:35:04	以上です。
1:35:07	はい。ちょっと確認ですけど荷重によって、すべての斜めに見る場合と、
1:35:15	すべて垂直Vに見る場合の2種類があるということでしょうか。それぞれが保守的な条件になってますという説明でしょうか。
1:35:28	中国電力のカンバラですはい。その通りです。以上です。
1:35:32	はい、了解しました。
1:35:48	ちょっと簡単な話なんですけど8、8ページの12ページ、8番の資料の12ページで、絵があって、
1:35:58	ロータリーアイボルトっていうのがあるんですけど、これはどんな、どんな
1:36:03	アイボルト。
1:36:05	どんなアイボルトなのか教えてください。
1:36:13	中国電力の神原です。少々お待ちください。
1:36:24	と中国電力ですけど発電所をわかる方をいれば、江藤を回答お願いします。以上です。
1:36:36	中国電力島根原子力発電所ヤマサキ率少々お待ちください。
1:36:58	中部電力島根原子力発電所ミヤサコです。すいません持ち帰りさせていただきます。
1:37:05	以上です。
1:37:08	すいませんちょっと回答がちょっと。
1:37:11	はい。はい、わかりました。はい、結構です。
1:37:16	はい。
1:37:16	9、9番の資料D、
1:37:21	2ページの構造計画なんですけども、
1:37:26	主体主体構造の説明なんですけどもこれは、
1:37:31	文章お任せするしかないと思ってるんですけども、
1:37:35	ボンベラックというのが、どういう構造で、どういう材質でできてるのかっていうのがちょっとわかりづらくて。
1:37:44	例えばフレームというのは、ボンベラックとは別物かとか思ったりするんですけども、
1:37:51	多分、
1:37:53	ボンベラックは、その株価フレーム構造で、町歩が、
1:37:59	後半の9組み立て、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:02	うん。
1:38:03	後半、組み立て小後半からなる、
1:38:11	構成構造物で、ボンベを固定する。
1:38:15	とかそういうふうなものだと思うんですけど。
1:38:19	ボンベラップの構造がどんなものかというのがちょっと説明が、
1:38:25	弱いので、
1:38:28	できたらちょっと。
1:38:30	検討していただきたいと思います。
1:38:33	これはお任せいたします。
1:38:36	先ほど言いましたようにちょっと右側の一番上で、
1:38:41	アンカープレートがボンと壁に張り付いてるので、
1:38:45	ちょっと、
1:38:47	スタートとか、いうのを書いていただきたいと。
1:38:53	それからちょっと戻りますけども主体構造でフレームに、
1:38:58	云々とか書いてるんですけども、ここに出てきた用語は、右側の絵に、
1:39:04	と書いていただきたいんですけども、その点はよろしいでしょうか。
1:39:11	中国電力の神原です。はい主体構造のところまず文章、もう少し補足をして、構造がわかるように記載したいと思います。あと梅川についてはごめんなさいアンカープレートについては、
1:39:25	取り付け方法、壁との取り付け方法について追記します。で、衛藤主体構造のところに書いてる今で言うとフレームっていう用語を使っているのであれば、江藤が右の右の概略構造のところに、
1:39:38	それがどこの部品のことを、部位のことを言っているかっていうのを明記するようにします。以上です。
1:39:44	はい。
1:39:45	わかりましたよろしく申し上げます。
1:39:49	もしもそこをフレームというふうに書くと、例えば、
1:39:54	次、10の資料の10、16ページなんかには解析モデル図というのがあるんですけども、
1:40:01	フレームと思われるところにボンベラックというふうにして、
1:40:07	14ページも15ページもそうなんですけども、
1:40:11	用語とその
1:40:13	定義が、
1:40:16	ボンベラックでこれ全体を言ってるんだと思うので、その付近がちょっと、
1:40:26	わかりやすいように、ちょっと検討をお願いしたいと思います。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:40:34	中国電力の神原です。はい用語等、
1:40:39	を適正化してそれが当初全体で。衛藤。
1:40:43	きちんと統一されるようにされていることを確認。
1:40:47	するようにします。以上です。
1:40:50	はい。よろしく申し上げます。あと最後ですけど 11 番、11 番の資料の、
1:40:55	23 ページで
1:40:58	協力の表があるんですけど、
1:41:00	右側、アスタリスクがついてて左側がアスタリスクついてないんですが、
1:41:06	これはこれでよろしいんでしょうか。
1:41:13	中部電力カンバラです少々お待ちください。
1:41:33	中国電力の神原です。
1:41:36	23 ページのftをとか、その斜体にするべきっていうところについて、スターア スターが衛藤いるかどうかについて確認してし、
1:41:46	等必要であれば適正化したいと思います。以上です。
1:41:50	了解しました。私からは以上です。
1:41:55	規制庁、実用炉審査部門の羽鳥です。9 番の資料ですね。
1:42:01	N-S. 201804。
1:42:08	N II のボンベラックなんですが、14 ページにモデルの絵があります。これ先ほ どから何回か話は出たんですが、
1:42:17	まず下の方に点々の丸で囲まれた溶接部完全拘束とあるんですが、
1:42:25	これは、
1:42:27	ここの丸の範囲の、に含まれる接点をすべて
1:42:31	溶接部とみなして完全拘束してるんでしょうかそれとも、この中のごく一部を、 濃度設定に関して、
1:42:40	拘束条件を入れてるんでしょうか。ちょっとその辺詳しく説明お願いします。
1:42:52	中国電力の神原です。今の 14 ページの点線の中のすべての要素を、
1:43:00	完全拘束としているかどうかについて等、
1:43:04	消しを別途確認して回答させてください。以上です。
1:43:10	はい、施設ハツトリです。わかりました。
1:43:13	それと、
1:43:16	ボンベ自体が上下方向の細い針で、モデル上は細いっていか梁でモデル化 してるんですが、
1:43:24	このボンベと、それからボンベラックの間の取り合いはどうなってるんしょう か。例えば、一番下、本ボンベの底面と、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:43:34	ボンベラックは、おそらく固有値解析、重力考え頭ん中では想定してるんで、接点共有してると思うんですがそれを確認したいのと、
1:43:47	それから、その情報さえ、
1:43:50	のところで、ボンベ落下ボンベ自体がどういうふうになトライなってるのか、それと固定ボードとボンベの間の取り合いがどうなっているのか、ちょっとこの辺について説明をお願いします。
1:44:09	中国電力カンバラですと発電所等、
1:44:15	はい。中国電力神原ですけど別途会確認して回答させてください。以上です。施設ハツリですわかりますよろしくをお願いします。
1:44:24	それからですけど、ごめんなさい、今のところですけどボンベ本体と、このボンベラックがどのように、衛藤。
1:44:34	接続してるか、それをモデル化どのようにしているかっていうところを、衛藤。
1:44:39	ご説明するようにします。以上です。
1:44:42	はい、規制庁のとりあえずお願いします。特に所。
1:44:47	てっぺんの棒上部押さえのところ辺りだと、これ空間的に何か挟ってある真ん中に、おそらくボンベが来てると思うんですが、そのてっぺんの
1:44:57	絵と接点等、城防災周辺の接点あたりで何かご結合してるような気もするんですが、その辺も含めてよろしくをお願いします。
1:45:09	中国電力神原です。はい、了解いたしました。以上です。
1:45:16	それとですね、
1:45:19	何点か出てるんで、
1:45:21	あれなんです、
1:45:24	ですね。
1:45:27	殊、
1:45:32	14 番の資料ですが、一番最後の補足説明資料ですけど、
1:45:38	何点か確認させてください。35 ページに、
1:45:44	試験条件の一覧表が出てるんですが、
1:45:47	加振方向を見ると、29 加振と 30 加振っていうのが混在してます。
1:45:53	これはどういうふうにしてこういう使い分けをされているんでしょうか。
1:46:01	中国電力の神原です。こちらは 20 カシマ 30 柏野使い分けというところはそのうる過信する設備の大きさもしくは質量、
1:46:12	こういったものと加振台の加振台自体の制約がありますので、その制約を衛藤クリアへと満足する条件で加振試験を行いました。
1:46:25	以上です。
1:46:29	加振台の能力に依存してるってということですね

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:46:35	わかりました。
1:46:36	三時不可侵っていうのは、これ疑似的に 10ヶ所っていう意味ですかそうすると、例えばその斜めに、水平面内で斜めに、
1:46:47	設備を置いて、
1:46:50	水平面内でXとYを同じ値入れて、疑似的に軸猪
1:46:59	直角方向にルート 2 倍の値になるような、そういうような加震を意識してるってことですか。
1:47:08	中国電力の神原です。そういった、今おっしゃった設営の加振試験の場合は、水平 1 方向と鉛直 1 方向の軸加振というふうになります。
1:47:19	実際に能力が取る、ちょうど同位相の波をの水平、RxホールドY方向に入れて、45° 方向に√二倍の加振力を生じさせるっていうような、
1:47:32	加振すそれによって下肢加振台の能力を、
1:47:36	江藤能力を上げるというかその必要な加振力を得るために行いましたがそれを 29 加振で 3 軸加振というふうにしているのは、これは走行軸方向、軸直方向で、
1:47:50	鉛直方向の 3 方向を同時に江藤入力している加振実を 3 軸加振というふうにしています。
1:47:58	以上です。
1:48:01	規制庁名取です。そうすると 2 軸加振も実際の加振ラインとしては 3 方向にいらしているということですか。
1:48:12	中国電力の神原です。はいその通りです。以上です。すみませんその上でなんですが元の 1 に戻るんですが、2 軸加振を行ってるものと、30ヶ所行ってるものを、
1:48:25	宇和。
1:48:26	それは、どう、どういう基準で、29 と 39 にしてるんでしょうか。
1:48:36	はい中国電力の神原です。基準としましてはやはり加振台の能力で、衛藤。
1:48:45	藤、3 軸に、それなりの加振力がえ等発生できる、というような盗取車両であれば、あと 3 軸加振。
1:48:55	を行います。行いました。
1:48:59	江藤層ではなくて衛藤。
1:49:01	能力的に三次加振だったら必要な加振力が入れない。
1:49:05	というような場合には、先ほどの 20 江藤ルート 2 倍を使った 29 加振を行いました。以上です。
1:49:15	あ、規制庁ハツリです。そうすると 30 カシマの場合には、その水平に、2 方向でXとYだとしますと、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:49:23	同じ位相の波ではなくて違う位相の波を入れてるってことですか。
1:49:33	中、
1:49:34	中国電力のカンバラですはい江藤X、XとYは違う波を入力しています。以上です。
1:49:41	施設はとりあえずわかりました。それではすっきりしました。それと、60 ページなんですが、
1:49:47	これはちょっと非常にくだらない話で恐縮なんですが、
1:49:50	60 ページの両括弧し、保管時のブレーキ力、これなんか、
1:49:57	力じゃなくて片仮名の下に見えてるんですが、その下の三行目にブレーキ力っていう、こっちからの感じがあるんですが、多分これとこれフォントが違ってるんで、
1:50:08	何か記載ミスかなと思うんですけど。
1:50:12	中国電力の看板スズエと失礼いたしました。P6、60 ページのC括弧Cのタイトルはこれカタカナになっていると思いますので、ちょっと訂正いたします。
1:50:21	以上です。
1:50:23	はい。それとですね、
1:50:26	85 ページですが、
1:50:32	最後の方なんですが、ハーフパワー法の絵が出て縦軸が振幅をとって出てるんですが、
1:50:39	この振幅応答は何の振幅行動でしょうか。
1:50:43	ちょっと説明をお願いします。
1:51:17	と中国電力の神原です。頭のところ等、加速度だと思ってるんですけど、別途確認して回答させていただきます。以上です。
1:51:27	規制庁の土肥です。KSKだと思うんですが、エノオ、
1:51:31	多分試験でられるので、
1:51:35	試験体に出る、取り付けた加速度計からは絶対をどかすこと出してくると思うんで、おそらく絶対加速度等を意味してるのかなと思うんですが、衛藤。
1:51:47	今試験データ処理するときに、絶対応答加速度を使ってるのか相対応答加速度を使ってるのかその辺ちょっと確認をお願いします。
1:51:57	中国電力の神原です。はい試験で確認して、これを確認している加速度が絶対加速度か相対加速度か確認した上で回答させていただきます。以上です。
1:52:08	はい。私の方からは以上です。
1:52:12	ウェブで参加されてる方、質問あったらお願いします。
1:52:19	すべて多いんですけど、
1:52:22	私 2 時半から入ったんですけど、スタートは、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:52:26	臼井伴からスタートしてるんでしょうか。それとも、
1:52:30	途中から始まったんでしょうか。ちょっと説明つけますか。規制庁羽鳥です。1時半から始まってます。
1:52:37	4番の資料から、7番を抜かして14番までです。
1:52:43	よく話をいたし、
1:52:45	4番から7番除いて、了解しました。
1:52:50	それじゃあ、
1:52:52	その7番を除いて、4番から14番です。
1:52:58	了解しました。
1:53:00	それでは
1:53:02	どうする。
1:53:04	同じことを言うかもしれない。ちょっと理事会に伴から入ったんで、ちょっと
1:53:10	同じ質問してしまうかもしれないんですけど、ご了承願いたいと思います。
1:53:16	それ、
1:53:31	まず何なんだ、滑って3-300、
1:53:38	8番の資料をお願いします。
1:53:44	8番の資料の、
1:53:49	46ページなんですけど、
1:53:53	46ページの可搬式窒素供給装置の、ちょっとこの早期機能
1:54:00	確認項目はですね、ちょっと
1:54:03	一般的な表現になってるので、もう少し、この装置自体の具体的な機能というものに記載していただけないかなっていうのが1点です。いかがでしょうか。
1:54:23	中国電力のカンバラですと、46ページの表6-1の、可搬式窒素供給装置の
1:54:30	機能について、ところの少しこの設備の機能は何なのか、何、どういう機能を有しているのかというところを少し明確に、
1:54:40	記載を見直したいと思います。以上です。
1:54:43	所長よろしくをお願いします。
1:54:46	それから、これ、72ページ、取り質問なんですけど、
1:54:55	まず2ページの下、
1:54:59	2行の大型送水ポンプ車ですね、材料がビンの931とデインの933というのが出てるんですけども、
1:55:10	これは何の規格の材料なのかっていうのと、それから
1:55:19	これを示した資料の方見ると数値だけ参照できるんですけど出典が、
1:55:26	この材料なんだっていうのがよくわからないってことがあってちょっと説明をお願いします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:55:35	と、
1:55:36	中央電力のカンバラです。この人 931 がなんの企画課については、衛藤をドイツの江藤、ドイツの機械工業規格みたいなそういう、どう、
1:55:48	字数に相当するような企画です、
1:55:52	はい。で、
1:55:56	このポンプボルトがこの人 931 を使ってるというところ。
1:56:01	については、
1:56:04	別途ご説明。
1:56:06	この資料にはちょっと書けないですけどはい。
1:56:09	ご説明します。以上です。
1:56:12	規制庁についてお願いします。
1:56:15	それから、
1:56:20	5 番さん、資料の 9 番、
1:56:24	N-Sむ新野県議の 0 記者千野 04 なんですけど、
1:56:33	これの 2 ページなんですけど、
1:56:36	側面図です、このラックの下のところ
1:56:43	斜めにこう降りてる線があるんですけど、
1:56:47	これは何を示したんでしょうか。
1:56:58	中部電力の神原です。藤。
1:57:00	地面です。藤です。
1:57:04	斜めに立ち上がってきてその上にポンベが載っています以上です。
1:57:10	アクセントホリノそこ。
1:57:15	そうすと、
1:57:16	笑う字面で、
1:57:19	右側の、
1:57:23	総合計みたいなところは、
1:57:25	これは、
1:57:27	こうじゃなくて値ってことですか。
1:57:37	中国電力の神原です。2 ページの絵と側面図で、点線で斜めに上がっている部分はコンクリートの部分で、それより右側の部分は鋼材になりますラック。
1:57:50	本体の鋼材になります。以上です。
1:57:53	規制庁北條です。モニターかなんかで、盛られてるというイメージっていうことでよろしいでしょうか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:58:01	はい。中部電力の神原です。斜めの部分については、はいその通りになって、盛られてるようなモルタルかなんかで守られてるような構造になっています以上です。
1:58:11	金庫の方に了解しました。
1:58:13	それではですね、
1:58:19	えっと合併したんですけど、
1:58:25	宇都
1:58:29	下の構造はちょっとよくわからないんで教えて欲しいんですけどこれは下に、
1:58:35	何か形鋼の枠が、その上にタハラてるってそんなイメージなんでしょうか。
1:58:44	中国電力の神原です。15 ページの江藤のモデル図の下、
1:58:50	もう水平に走ってるバーが何かということと、
1:58:53	両質問と理解しましたけどここはボールトラックが、ごめんなさい、ポンベが分婉を抑えている。
1:59:01	衛藤コウラ委員、ごめんなさい。そうじゃなくて、一番下ですね一番下の、
1:59:09	ボンベラックストーンと落ちるいうかっていうか、底面のことを言ってんですけど、
1:59:18	中国電力のカンバラですと、
1:59:21	低迷の部分は何かというご質問については、底面の部分は鋼材の板になっています。
1:59:27	以上です。
1:59:29	規制庁の末岡島氏、それでですね先ほど上からもお願いが、
1:59:36	とか条件については、
1:59:38	伴鳥居の方からも話があったかと思うんですけど、一応解説モデルで引っかかってるんですね。
1:59:46	ここに出てくるか形鋼とかですね。
1:59:50	巻いた
1:59:54	板で厚みぐらいしか言えないと思うんですけどどんな方を使っているのか、サイズはどうなのかとかいうふうに聞いてやはり記載しないと、
2:00:06	わからないのでそれをお願いしたいと思います。またご自身のダメージとか、駄目セキとかその辺のところは後の、
2:00:19	私たち計算結果の方の金奥の方に示してもらおうとしても、それぞれが何の方使ってたと、ちょっとわかるようにしていただきたいんですが、いかがでしょうか。
2:00:35	はい。中国電力の神原です。形鋼の種類とサイズについて追記するように、諸元として追記するようにします。以上です。
2:00:44	村長の津崎区長お願いします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:00:47	それと、
2:00:52	7 ページこういう式の結果、結果があるんですけど、
2:00:58	令和解析で多分周辺を出してると。
2:01:01	行き以降のところ申請が出てくるんだと思うんですけど、
2:01:07	基本自身は、数値では、
2:01:11	あらわしてないんでしょうか。
2:01:16	中国電力のカンバラですと 17 ページについては一次固有振動数の衛藤米一次固有周期のモードを記載していてそれがまず鉛直です、
2:01:28	この 2 時以降に水平のモードも当然出てきますけれども、ここはもう衛藤、
2:01:35	一次のモードでええと、鉛直ですけどこういう周期が剛構造の領域に、0.05 秒以下にありますのでこれ以上しお示する必要ないと考え、
2:01:46	一次モードのみ示しております。以上です。
2:01:50	1 ページの方よろしく願いしました。
2:01:53	それから話があったかと思うんですけど、
2:01:58	それぞれの一井のモード。
2:02:01	そうですね郷の場合でもモード図をつけていただいているので、
2:02:05	そのモード図を付けていただきたいんですが、
2:02:11	中国電力田村です。はい
2:02:14	ご指摘いただいていることを理解しておりますそれでちょっと今準備しております、ちょっとまだ反映できておりませんで基本的には
2:02:26	次回第 3 回補正からはそのような形で準備したいと思っております。ちょっとしばらくの間対応、資料でお示しできませんが、
2:02:38	ちょっとそのような対応とさせていただきます以上です。
2:02:41	規制庁本城です。よろしく願いします。それから 24 ページ。
2:02:49	ロッキー要目にですね、
2:02:52	溶接部の野呂角田面積。
2:02:58	出てるんですけど、
2:03:00	これのもとになってるですね、拡張とか、
2:03:05	溶接の長さが、
2:03:07	いっぱいされてないので、それがない。
2:03:11	何もきつとわからないのでそれを敷いて入れて欲しい。
2:03:16	一つと、それから先ほどもう溶接部が、丸印になっちゃってよくわからないっていう話ですね、もう少し溶接部が具体的にどんなふう寄せされてるか。
2:03:30	絵を追加して欲しいと思うし、確か 2 ページにここを溶接溶接するだっという、矢印がついてるんですけど、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:03:39	この情報。
2:03:41	この上下を要請してんのかとかいうこともわからないので、
2:03:47	あんたプレートに対してどういうふうに溶接されてるのか、わかる図面も別途つけて欲しいんですが。
2:03:58	はい中国電力の神原です。この内容については別途お示しいたします。
2:04:03	以上です。北村ですよろしく申し上げます。
2:04:08	土門第一課笠松。
2:04:12	大川なんです。
2:04:15	2 番の資料。
2:04:18	別添 3-4-2 の抽選月数。
2:04:23	退出正圧化装置ですか、これについて、
2:04:29	この、
2:04:35	あごめんなさい。間違えました。次の、
2:04:39	これ、
2:04:40	思います。
2:04:42	11 番の資料で失礼しました。
2:04:44	別添 3-5。
2:04:48	可搬型重大事故等対象施設のうち菅形以上監視設備の耐震計算書について。
2:04:55	ですけど、
2:04:57	この 3 ページの図がちょっと私の方はよく理解。
2:05:02	できてないんで教えて欲しいんですけど。
2:05:04	まずこの図なんですけど、
2:05:07	上が平面図で下が正面図だと思ってるんですけど、
2:05:12	ちょっと上下ずれてるような気がするんですが、
2:05:16	2 ページの方の絵はですね上下が、
2:05:22	てると思うんですけどこっちの方向何か少しずれてるような気がするんですが、いかがでしょうか。
2:05:35	中国電力の神原です。藤さんページについては、やはり上と下がずれて、
2:05:42	上と下がずれていると思いますので、適正化したいと思います。
2:05:46	以上です。よろしく申し上げます。
2:05:49	それで、ちょっとわからないんですけど、
2:05:55	これもそうなのかな下にシャックルっていうのがあるんですけど、近くの矢印の先は何か。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:06:03	別んどこ指してるような気がするんで、その辺のところちょっと何か、少しずつずれてるような気がしますんで、
2:06:10	ありがとうございますか。
2:06:19	はい。中国電力の神原です。シャックルの矢印がちょっと今消えてるような状態なのでここを適正化したいと思います。以上です。
2:06:28	それから、11 ページなんですけど、
2:06:34	10 ページの方の
2:06:40	何ていうかな、
2:06:43	ある部分の、何か、
2:06:46	この学部が見えているので、
2:06:48	そっから、
2:06:50	引っ張られるっていうのがわかるんですけど。
2:06:52	11 ページの方はですね、どこに
2:06:57	Iプレートがついてるのがちょっとよくわからないんですけど、
2:07:03	解析上、
2:07:05	必要ないんでしょうか。
2:07:09	ちょっと教えてください。
2:07:15	中国電力の神原です少々お待ちください。
2:07:18	その解析モデルに合いプレートがないのが大丈夫だなんてこと。
2:07:24	うん。
2:07:35	ベッドにします。
2:07:40	モリしないような感じがしますね。
2:07:42	しないでいけますか。
2:08:00	ごめんなさい中国電力の神原です。Iプレートについては、11 ページにお示ししている解析モデルには、Iプレートは入れていませんので、
2:08:11	この図には記載していません。以上です。
2:08:17	社長。どうぞよろしくお願いいたします。
2:08:22	そこで何て言うんすかね。
2:08:26	拘束してるかとかいう情報がわからないので、
2:08:30	それをちょっと
2:08:34	拘束してる箇所について、説明入れていただきたいと思います。
2:08:46	中国電力神原です。拘束点について衛藤。
2:08:50	図の中でこう示すようにしたいと思います。以上です。
2:08:58	学校、
2:09:01	これ岸議員。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:09:06	12 番の、その他設備の耐震性についての計算書なんですけど、
2:09:18	あと 1 ページにですね説明リストってのが、
2:09:22	あるんですけど、
2:09:27	この別添 3 の機器のですね、2.1 評価対象設備、
2:09:35	というのは、
2:09:37	あるんですけど、その 9 ページと比べると、
2:09:42	何かこちらの方が数が少ないんですけど、
2:09:45	それはどうなってるんでしょうか。例えば酸素。
2:09:49	労働性とか、二酸化炭素濃度計っていうのはこちらの表にはないんですけど、
2:10:06	中国電力のカンバラです少々お待ちください。
2:10:08	3-1 に評価する言っとるやつが、そこに入ってない。今ほどおっしゃったように、
2:10:17	本間さんその時計とかが、
2:10:19	やるって 9 ページ書いてあるのは、
2:10:24	抜けてるんでみんな適正化します。
2:10:27	言ってる。
2:10:33	震災後、中国電力カンバラです少々お待ちください。
2:10:41	中国電力の神原です。衛藤 1.3-1 の衛藤。
2:10:48	9 ページに、衛藤別添 3-6 で説と、
2:10:53	説明するといった設備がちょっとまだ、
2:10:57	表 2-1 の方に入ってないことについては、江藤、こちらについては
2:11:04	第 2 回までに
2:11:07	加振試験が終わってない設備となりましてそれは第 3 回以降にこの表に追加してその後段の結果についても、お示しするようにしたいと考えております。
2:11:19	現時点で加振試験終わってるもののみとこの表 2-1 には、衛藤、リストアップしております。以上です。
2:11:28	規制庁ホリノです。了解しました。
2:11:34	設計、
2:11:44	これ、この
2:11:47	13 番の資料なんですけど、
2:11:54	側の資料のですね 5 ページ。
2:11:58	bポツの寺内評価対象設備のですね。
2:12:03	(エ)でその他っていうことで、当地区は明確でどうのこうのって書いてあるんですけど、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



2:12:13	応答軸が明確である設備はって書いてあってこうこうこうと整理したって書いてあんですけど。
2:12:20	と明確でない施設について何を言ってないんですけど、
2:12:29	そういうものはないという意味合いで書いてないんでしょうか。
2:12:34	中国電力の神原です。はい。応答軸が今回ここまでフローで上がってきてる、くる設備で応答軸が明確ではない設備というのはありませんので。衛藤。
2:12:44	明確な設備のみについての記載としております。以上です。
2:12:50	規制庁お話お伺いしました。
2:12:53	それから 12 ページに、
2:12:56	なんですけど、
2:12:59	ここの検討結果のところ、多分動きだと思んですけど、
2:13:04	4.1 項の両括弧 2dポツの括弧Bという、なってんですけど、さっき言ったように括弧、
2:13:13	しかないの、(エ)の間違いかと思うんですけど、いかがでしょうか。
2:13:25	中国電力神原です少々お待ちください。
2:13:46	中国電力の神原です。12 ページの検討結果の会のところに書いてある
2:13:53	括弧Bその他っていうところは、(エ)その他があったらしいのでここは
2:13:59	次回適正化します。失礼しました。ありがとうございます。よろしく願います。あと 17 ページにですね、
2:14:08	可搬型定礎とかオガタ呼びちゃって、検討結果がですね、ちょっとこの意味がわかんなかったんですけど、大戸地区教授クジャク軸が明確である。
2:14:20	という話になってるんですけど。
2:14:22	これどういうものかよくわかんないんですけど据えつけられてるわけではないので、ちょっとこの検討結果の理由の意味をちょっと理解できないので教えていただきます。
2:14:40	中国電力の神原です。当庫の、
2:14:44	可搬型 17 ページの可搬型計測器を保管しているのは、ラックの保管していますので、
2:14:53	この計器自体の軸が教授孔雀軸とかではなくて、そのラック自体が教授孔雀軸っていうのが明確ですので、衛藤。
2:15:02	という旨を衛藤、
2:15:05	この設備アノラック事加振試験していますので、江藤、そのラックの
2:15:11	振動特性に着目した記載としております。以上です。
2:15:16	規制庁紺野です。了解しました。ちょっとその辺わかるように願います。
2:15:24	あと、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:15:25	14 番の補足の資料なんですけど、
2:15:44	これと 13 ページのさ、
2:15:46	ちょっと、
2:15:48	5 ページの 2.3 保管場所のパレスの選定のところを、2 行目ですね保管場所に保管する車両型設備の減衰定数。
2:16:03	を考慮し設定するって書いてあるんですけども、
2:16:07	ここの 4ヶ所の保管エリアっていうのは、チハラオガタ設備が動かない。
2:16:15	置いてないという、
2:16:17	ことで、認識してよろしいんでしょうか。
2:16:22	はい。中国電力のカンバラですと、四つのうち、大長侃也については車両、
2:16:29	以外も保管しています。ごめん。第 4 保管エリア、第 1 と第 4 については、車両以外も保管しております。以上です。
2:16:39	それと総称と、
2:16:43	その練習定数はあくまでもこの車両ベースで決めてしまいますよという、
2:16:49	いう。
2:16:49	ことで記載されてると思ってよろしいでしょうか。
2:16:54	中国電力のカンバラですと、今の 13 ページについては 2.3 本項のところですけども、衛藤。
2:17:03	あと他 2 段、2 行目のところで、各保管場所のFRSに用いる減衰定数は確保監視に関する車両型設備の減衰JIS定数を考慮し設定するので、
2:17:15	衛藤シャロー型設備の減衰定数は 8%としますというふうにしています。で、後段で衛藤、今の車両以外のものというのがあとその他設備なんですけれども、
2:17:27	その他設備については 1%を適用しますということを、別の行で記載しております。
2:17:35	具体的には、少々軸、はい。
2:17:40	相対的にお金を確認して、
2:17:44	わかりました。はい、60 ページに記載して、69 ページに記載しています。以上です。
2:17:53	規制庁ご紹介しました。すと、
2:17:58	あとこの文章でですね分娩数定数、
2:18:05	下約 10%なので 8%としますって言うんですけど、後で試験で、ベースは定着してないんでしょうか。
2:18:17	都市試験でも事務一部の車両については測定しております高いことが確認しております。以上です。
2:18:24	す。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:18:27	社長今日了解しました。もし、試験でわかって高いっていうのがあれば、
2:18:32	それも記載過ぎた方が、治療的には、
2:18:36	これだけ強くなるような気がしたんで、もしそうなるのであれば記載した方がいいんじゃないかと思います。
2:18:45	はい。と記載について等、記載要否衛藤記載。
2:18:49	については検討して対応したいと思います以上です。
2:18:54	12 ページの図なんですけど、他の図の、
2:19:00	ちょっと
2:19:01	白黒だけですわね。
2:19:03	実際の保管エリアの場所が、
2:19:08	よくわからないんでできれば、
2:19:10	もう少し他のエリアの領域がわかるように、
2:19:14	していただいたらと思うんですが、いかがでしょうか。
2:19:18	中国電力の神原です。12 ページについてと保管エリアが具体的にどこかとかいうようにカラーや囲い等を使って、明確にするようにしたいと思います。以上です。
2:19:28	それから、17 ページなんですけど、
2:19:34	下の注記で、
2:19:38	とも生産誘導の当たる際って書いてあるんですけど、
2:19:43	この意味がちょっとよくわからなくて、記載されてるのは新規のところの場合、融度をしされてるような気がするんですけど、ただ小さいという意味でちょっとよくわかんない出していただけますか。
2:20:11	と中国電力の神原です。藤。
2:20:15	10、
2:20:16	18 ページについて土地をご説明させていただくと。
2:20:21	18 ページでは、江藤黒井実線が江藤加振台のFRSですと青とか、この赤青緑が各保管エリアのFRSです。で、
2:20:34	例えば 18 ページの江藤。
2:20:39	一次固有周期の 0.7、X方向の雇用周期 0.725 秒のときの裕度 1.32 っていうのは、これ見ていただくと、赤が一番上に来てますので黒と赤のこの比率。
2:20:53	を、ここに示してますというのが、衛藤。
2:20:57	小さい 1 基も小さいウエダの値と、
2:20:59	伊勢緑はこれより大きいので、カトウの差を裕度を記載していますという意図です、
2:21:06	衛藤ご指摘いただいた 17 ページについては衛藤。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:21:09	大長間エリアのみにこの車両が起きますので、江藤他エリアの波が1個なので、江藤最も小さい融度の値というこの注記はなくてもいいんですけどもこの表のフォーマットとして、すべての
2:21:22	表に、ところの注記を入れているという次第です。
2:21:27	以上です。
2:21:28	了解しました。
2:21:31	それですね
2:21:33	裏のページは、タンクローリーのタイプ1なんですけど、
2:21:38	これの液晶5項、つまり層厚軸直角方向で、知事の固有周期しか出てないんですけど、
2:21:48	海野、18ページのタンクローリ。
2:21:51	タイプするんですか。
2:21:53	後、
2:21:55	これでX方法だと、3時まで出てるんですけど、
2:22:02	同じ探知タンクローリなんで2多様な感じだと思うんですけど、これしか出てないって、ちょっと河上日野は2あたりが出たら、
2:22:13	若い方が大きくなったりしないのかなと思うんですけどその辺はいかがなんでしょうか。
2:22:20	はい。中国電力の神原です。こちら両方のタンクローリなんですけど車両の会社も違まして物としては衛藤。
2:22:30	別の車両です。ですので
2:22:34	徳田固有周期がX方向の固有周期が、タイプ1は1個でタイプ2は三つってような、ありますけどこれはもう車両が違うので、その振動特性も異なると。
2:22:45	いうものとなります。
2:22:47	以上です。
2:22:49	一般的に一次が、中の領域だとだんだんだんだん、
2:22:57	5の領域にも二次三次って出てくるんですけど、
2:23:03	これって一に字が出ないっていうのはどんなイメージなんでしょうか。
2:23:12	中国電力田村です。これ計測結果を基づいてやっておりましてちょっと似たような、タンクローリでも、サスペンションが、
2:23:22	これはどうだかわからないですけど、板バネであったり何か、会社によっていろいろサスペンションが違ったりして、結構違った特性を持つことは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:23:32	確認しておりますは、高次モードに入れずに今一次モードに、その方向の応答が集中して出るような構造になっているものだと理解しております以上です。
2:23:46	規制庁ご紹介しました。
2:23:49	それとあと 32 ページ。
2:23:52	須藤沢口さんなんですけど、10 月面積って書いてあるんですけど、
2:23:59	ちょっと縦方向と横方向の先方が入ってんですけど、これを囲んだバックを受圧面積としてるんだと思うんですけどちょっと、
2:24:09	これだけで見ると点線の部分もあってどこが受圧面積か。
2:24:14	わからないので、もう少し目が、確認して欲しいなと思うんですがいかがでしょうか。
2:24:22	はい。中国電力のカンバラですと、割と保守的に
2:24:26	長方形の面積を、10 月 15. 、
2:24:31	と 1 万 5900mm、横 1 万 5900mm で高さが、4090mm のこの長方形の面積を受圧面積としています。これをちょっと明確にするということで
2:24:45	赤ハッチングか何かをかけて、衛藤長方形の面積受圧面積 A っていうのは、ここですというのが明確になるように、
2:24:52	江藤適正化したいと思います。以上です。
2:24:56	どうぞよろしくお願いします。
2:25:06	46
2:25:09	46 ページ以降に、
2:25:16	多くのプレスクールボルトとか斜面がここにあるよっていう、通学、
2:25:21	拡散されてるんですけど、
2:25:27	幾つぐらいで具体的にどう、
2:25:31	ボルト取りついているのかちょっとこの辺のうまくないので、
2:25:36	もう少しもこれを聞いて欲しいなっていうのと、
2:25:39	これ計算書の方では、
2:25:45	具体的にわかるようになってるんですけど、経産省の方で。
2:25:49	担当。
2:25:54	がついてればいいんですけど、なければ測線のなんかこう、もう少し何本ぐらいの、
2:26:02	ボルトで、どうする。
2:26:04	ついてるか図をもっと死んでいって欲しいなつつたつつもりですが、いかがでしょうか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:26:10	中国電力の神原です。江藤加来車両のその取付ボルトについて、取付ボルトポンプ取付ボルトについてはええと、計算書別添 3 の差の方に、
2:26:23	どの車両はどの形の取付ボルトがついてますっていうようなことを記載していますで、そこはちょっと表で、どの車両が、
2:26:33	No.の取付ボルトレイズってのはちょっと適正化しようと思います。
2:26:37	野辺衛藤。
2:26:38	構造というか、評価に用いる評価の計算のモデル。
2:26:42	は、別添 3-3 でちょっと示しておりますのでそちらで衛藤。
2:26:48	確認いただけるかなと思います。
2:26:52	以上です。
2:26:54	それと話をいたしました。
2:26:59	あと、す。最後なんですけど、82 ページに、
2:27:05	あきぎんページに小型船舶の確認事項っていうところがあって、起動試験により数量での倉庫が可能な、
2:27:16	ことを確認しましたって書いてあるんですけど、ちょっとこの起動試験においても、意味がわからなくて、でも見たら全部あるんで、
2:27:28	タダウチどうしてっていうと何かポンプが起動するときの試験みたいな感じがするんですけど、この辺、特に小型船舶で起動試験というと、
2:27:37	本当びんとこないんですけど、
2:27:41	どうでしょうか。
2:27:44	中国電力のカンバラですと小型船舶については実際これエンジンかけて運転しています。ちゃんと起動するっていうことを、
2:27:53	確認して、
2:27:55	起動して江藤倉庫が可能ということを確認してますので、
2:28:00	それを起動試験っていうことにするの。
2:28:05	その内容を起動試験というふうにまとめて記載しました。
2:28:10	以上です。
2:28:15	あ、そういうところですよ。文言だけの話で了解しました。当方からは以上です。
2:28:23	規制庁羽鳥ですけど、大野さん、何か質問ありますでしょうか。
2:28:44	規制庁服部ですけど、大野さん。
2:28:53	今、ざっと見ました。了解です。そしたらですねしばらく多分復帰にかかるのかなと思うんですが、
2:29:04	長くなってるんで、ちょっと一旦ここで休憩入れたいと思うんですが、
2:29:09	よろしいでしょうか。
2:29:14	中年中国電力神原です。了解しました。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:29:18	荒瀬。はい。そしたら、再開ですけども、今 16 時 12 分だから、
2:29:25	16 時 25 分から始めましょうか。
2:29:30	中国電力小村です。はい。16 時 15 分再開お伺いしました。
2:29:35	以上です。はい。
2:29:38	一旦ここで休憩入ります。
2:29:43	それでは休息で再開します。この後、先に一番から 3 番施設共通に関する資料の説明をしていただいて、
2:29:54	質疑応答の流れにしたいと思います。
2:29:59	それでは中国電力の方から説明をお願いします。
2:30:04	中国電力のミナミダテです。
2:30:06	それでは資料ナンバーの 1 から 3 の
2:30:11	6-1-1-7 別添 2、可搬型重大事故等対処設備の設計方針についてご説明いたします。
2:30:19	資料ナンバー 2 の A 棟 N-S II A. 1027-1 ページをお願いします。
2:30:29	まず本資料の概要ですが、1 ポツに記載の通り、6-1-1-7、
2:30:36	安全す安全設備及び重大事故対象設備が使用される条件のもとにおける健全性に関する説明書にて、設定している可搬型重大事故等対処設備の
2:30:47	機能維持に関わる設計方針を整理した上で、
2:30:50	各設計方針に対して、
2:30:53	可搬型重大事故対処設備の設備分類、
2:30:57	要求機能及び性能目標を明確にし、各設備の機能数、
2:31:03	機能設計等について説明するものです。
2:31:07	川又重大事故対象設備の設計方針については、下荷重及び波及的影響を含め、想定される環境条件にて、重大事故等に対処するために必要な機能を損なわない設計とするとともに、
2:31:23	他の設備に悪影響を及ぼさない設計とする。
2:31:26	また可搬型重大事故対象設備は、設計基準対
2:31:30	設計基準事故対象施設等及び、
2:31:34	常設重大事故対処設備等々と共通要因によって同時に機能が損なわれることがない設計とするとしており、
2:31:41	2 項にこれらの設計に考慮すべき要因である自然現象、外部人為事象、溢水及び火災に対する可搬型重大事故対処設備の設計方針について示しております。
2:31:55	6 ページをお願いします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:31:59	以降で整理した、考慮すべき要因のうち、地震に対し、参考で、可搬型重大事故対処設備等を、
2:32:09	車両型設備、
2:32:11	ポンベ設備、
2:32:12	可搬型空気浄化設備、その他設備の四つの分類に分け、各設備分類に対し、9 ページから記載しています。4 ポツに、
2:32:23	4 ポツ項に行って、
2:32:26	要求機能及び性能目標を整理しています。
2:32:31	14 ページをお願いします。
2:32:34	5 項として、4 項の要求及び性能目標で設定している可搬型重大事故等、
2:32:42	対処設備の
2:32:44	機能設計上の性能目標を達成するために、
2:32:48	機能設計の
2:32:50	失礼しました。
2:32:51	機能設計上の目標を達成するための、
2:32:56	機能設計の方針を 16 ページ以降で、
2:33:00	5 項の、
2:33:01	機能設計で設定している各設備が有する機能を踏まえて、構造強度の設計方針を示しています。
2:33:13	資料の概要につきましては以上となります。
2:33:15	続きまして、他社資料との相違につきまして比較表を用いてご説明いたします。
2:33:22	なお、紙本日提出の資料No. 1 として、N-SほかA039 として、
2:33:29	適正箇所リストの方を提出しておりますが、適正箇所につきましては、他社資料との相違に合わせて比較表にてご説明させていただきます。
2:33:39	それでは本日の資料 3、ナンバー3。
2:33:42	資料番号、NS II . 1027 括弧日をお願いします。
2:33:53	2 ページをお願いします。
2:33:56	102 号の目次の 3 ポツ 3 及び 5 ポツ 3 に実線を引いている箇所について、
2:34:04	東海第 2 及び柏崎との相違箇所になりますが、島根 2 号機は、可搬型浄化設備について構造強度評価を実施していることから、その他設備には含めず、
2:34:15	個別個別に分類して評価しております。
2:34:19	本相違については①の層位年以降同様の相違箇所については、説明を割愛させていただきます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



2:34:28	3 ページをお願いします。
2:34:32	一つ目の備考について東海第 2 との相違になりますが、
2:34:36	島根 2 号機は、
2:34:37	6-1-1-7 の項目と整合を図った記載しております。
2:34:45	それについては②の層位年以降、同様の説明、同様の相違箇所については、説明を割愛させていただきます。
2:34:54	二つ目の備考について、東海第 2 との相違になりますが、島根 2 号機は、
2:35:00	設計基準事故に対する、
2:35:02	対処することを目的とした可搬型重大事故対処設備はないことから、
2:35:08	トーカイ殿の実践箇所について記載しておりません。
2:35:12	三つ目の備考について、
2:35:14	東海第 2 との相違箇所になりますが、島根 2 号機は、
2:35:19	設置変更許可申請書にて設計基準事故対処設備並びに、
2:35:24	使用済み燃料貯蔵槽、括弧燃料プールの
2:35:28	冷却設備及び注水設備を、
2:35:32	含めて設計基準事故対処設備等と定義しており、可搬型重大事故等対処設備はこれらと同時に機能がそこへ損なわれないような設計をしていることから、
2:35:44	等を記載しております。
2:35:47	本当 1 ヶ所については③の数、相違年以降同様の、そういう箇所については、説明を 5 割愛させていただきます。
2:35:56	4 ページをお願いします。
2:36:00	一つ目の備考について、東海第 2 との相違箇所になりますが、島根 2 号機は、当該下線部について、
2:36:07	6-1-1-7 の記載と整合を図っております。
2:36:12	今層につきましては、④の層位年以降同様の相違箇所については、ご説明を割愛させていただきます。
2:36:22	5 ページをお願いします。
2:36:25	一番下の備考について。
2:36:27	甲斐第 2 との相違になりますが、島根 2 号機に竜巻により飛散して、
2:36:33	外部事象防護対象設備や同じ機能を有する他の重大事故対象設備に影響を与えるものはなく、
2:36:41	その旨を遮断に記載しております。
2:36:47	6 ページをお願いします。
2:36:49	まず黄色ハッチング部分についてですが、該当箇所について、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:36:54	屋外の可搬型重大事故対処設備について、詳細検討の結果、
2:36:59	飛散して外部、
2:37:00	地上防護設備、または、
2:37:03	同じ機能を有する他の重大事故等対処設備に影響を及ぼさないことを確認したことから、
2:37:09	屋外の可搬型重大事故対処設備の固縛に関する記載を修正しております。
2:37:17	三つ目の備考について、
2:37:19	柏崎 7 号との相違になりますが、
2:37:22	設備の配置状況二相側にあります。
2:37:27	7 ページをお願いします。
2:37:30	四つめの備考について、東海第 2 及び柏崎 7 号との相違になりますが、
2:37:36	島根 2 号機は設置変更許可からのプラント固有条件を記載しております。
2:37:43	8 ページをお願いします。
2:37:47	一つ目の備考について、東海第 2 との相違箇所になりますが、島根 2 号機は、交渉を含め、水を、
2:37:55	溢水の影響を受けない場所に保管することから、
2:37:58	溢水の影響を、のない場所というふうな記載としております。
2:38:07	四つめの備考について、東海第 2 との相違箇所になりますが、島根 2 号機は可搬型重大事故等対処設備の設計に対し、他に考慮すべき要因と同様、
2:38:18	位置的分散についての余呼び込み先を記載しております。
2:38:23	10 ページをお願いします。
2:38:27	ページ下方の備考について。
2:38:30	柏崎 7 号との相違になりますが、
2:38:32	島根 2 号機の移動式代替熱交換設備は、コンテナと車両を一体で保管することから、コンテナに積載される熱交換器ポンプストレーナ等を、
2:38:44	車両型設備として評価しております。
2:38:47	本層位について、⑤の相違年以降同様の相違箇所については、説明を割愛させていただきます。
2:38:56	11 ページをお願いします。
2:39:00	まず黄色ハッチング部についてですが、
2:39:03	前回提出時にはサスペンションを有していない、可搬型ストレーナー及び放水砲を
2:39:09	誤って車両設備に分類していたため、その他設備に修正し、項目の番号を適正化しております。
2:39:19	一つ目の備考について、東海第 2 及び柏崎 7 号との相違箇所になりますが、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:39:25	車両型設備に分類される設備に相違があります。
2:39:30	三つ目の備考について、柏崎 7 号との相違箇所になります。
2:39:35	島根 2 号は、
2:39:37	鷲尾家薬剤容器に
2:39:41	泡消火薬剤を保管しております。
2:39:45	四つめの備考について、柏崎 7 号との相違箇所になりますが、
2:39:50	島根 2 号機の空気ポンベ加圧設備、
2:39:53	は、カードルに保管します。
2:39:57	本当については⑥の層位年以降、同様のそういう箇所については、説明を割愛させていただきます。
2:40:06	12 ページをお願いします。
2:40:09	一つ目の備考について、東海第 2 及び柏崎 7 号との相違になりますが、
2:40:14	島根 2 号機の空気ポンベ加圧設備、
2:40:18	は、屋外に保管します。
2:40:21	本層について 707 の相違年以降同様のそういう箇所については、説明を 5 割愛させていただきます。
2:40:30	二つ目の備考について、東海第 2 及び柏崎 7 号との相違になりますが、
2:40:35	島根 2 号機は、ボンベラック等を溶接またはボルトで固定しております。
2:40:42	本装備については、⑧の増員とし、
2:40:45	以降ご説明は割愛させていただきます。
2:40:50	四つめの備考について、
2:40:54	東海第 2 及び柏崎 7 号との相違になりますが、その他設備に分類される設備に相違があります。
2:41:02	16 ページをお願いします。
2:41:06	一つ目の備考について、東海第 2 との相違になりますが、当該内容について東海第 2 は、
2:41:14	6 ポツ 4 項に記載しております。
2:41:20	二つ目の備考について、東海第 2 との相違になりますが、
2:41:24	島根 2 号機は可搬型重大事故対処設備のほか、
2:41:28	設計基準対象施設に対しても、
2:41:32	景況を及ぼさない、記載をしております。
2:41:37	音素について、⑨の相違年以降、同様の、そういう箇所については、説明を 5 割愛させていただきます。
2:41:46	17 ページをお願いします。
2:41:48	一つ目の備考について。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:41:50	東海第 2 との相違になりますが、
2:41:53	島根 2 号機は前日の、工藤元となる。
2:41:58	内燃機関の機能について記載をしております。
2:42:04	今層については⑩の層位年以降同様の相違箇所については説明を 5 割愛させていただきます。
2:42:13	21 ページをお願いします。
2:42:18	一つ目の備考について、東海第 2 との相違になりますが、島根 2 号機は、建物内または屋外の保管場所にてその他設備を収納箱等により保管することとしております。
2:42:34	二つ目の備考について
2:42:37	柏崎 7 号との章になりますが、島根 2 号には車両に保管するその他設備はありません。
2:42:44	ありませんので、
2:42:46	失礼しました、島根 2 号には車両に保管するその他設備はありません。
2:42:51	本層位については、⑪の相違年以降同様の相違箇所については、ご説明を割愛させていただきます。
2:42:59	24 ページをお願いします。
2:43:05	斎田檀の備考について、東海第 2 との相違になりますが、島根 2 号機は、ロククロポツ 3 項に波及的影響について記載しております。
2:43:16	25 ページをお願いします。
2:43:19	まず黄色ハッチング箇所についてですが、当該記載が抜けておりましたので追記いたしました。
2:43:28	26 ページをお願いします。
2:43:31	黄色ハッチング箇所について、
2:43:33	等については、当該記載が抜けておりましたので追記しました。
2:43:38	また、0 の箇所については、5 ページにはにて記載しておりましたが資料内の整合を図り、修正したものです。
2:43:49	五つ目の備考について、
2:43:51	柏崎 7 号との相違になりますが、島根 2 号機は、床面の床面に溶接でボンベラックを固定しております。
2:44:01	27 ページをお願いします。
2:44:05	一つ目及び二つ目の備考について。
2:44:08	柏崎 7 号との相違になりますが、設置変更許可における、設計方針の差異になります。
2:44:18	29 ページをお願いします。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:44:22	黄色ハッチング箇所について、
2:44:24	補正時には小さなと記載しておりましたが、資料館での統一を図るため、微小な
2:44:31	というふうに変更しております。
2:44:35	ページ中段の備考について、東海第2との相違になりますが、島根2号機は、車両にポンプ発電機を積載しております。
2:44:45	30ページをお願いします。
2:44:49	ページ中段の備考について、東海第2との相違箇所になりますが、波及的影響について東海第2は、6ポツ4行に記載しております。
2:45:00	31ページをお願いします。
2:45:06	表6-1の中の、黄色ハッチング箇所について、
2:45:10	補正時には、としていると記載しておりましたが、誤記でしたので、とするに修正しております。
2:45:19	32ページをお願いします。
2:45:23	黄色ハッチング箇所につきましては、先ほどの20、9ページのAでご説明した、相違になった2で記載しました修正になっております。
2:45:34	33ページをお願いします。
2:45:38	表の6-2の中で黄色ハッチング箇所。
2:45:42	をつけておりますが、
2:45:43	島根2号にはボンベラックとボンベカードルがあるため、分けて記載するように修正しております。
2:45:51	35ページをお願いします。
2:45:55	図6-4の黄色ハッチング箇所について、図中の機器名等に誤記がありましたので、修正しております。
2:46:04	その他の発注箇所はこれまで説明した内容と同様です。
2:46:10	36ページをお願いします。
2:46:14	黄色ハッチング箇所については小さな微少な修正しております。
2:46:21	また削除箇所となりますのでハッキングされていないのですが、
2:46:25	ホームページの一番下の段落で、基準地震動 $S_s$ による地震力に対する、
2:46:31	耐震設計の方針については、との記載があります。ここににつきまして補正時は、
2:46:38	基準地震動 $S_s$ による地震力、地震力による荷重に対する設計法、耐震設計としておりました。
2:46:47	こちらにつきまして、地震力という言葉に、荷重の意味合いが含まれるため、による荷重というものを削除し、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:46:58	基準地震動による地震力に対する、耐震計算というふうに修正しております。
2:47:05	40 ページも同様の箇所がありましたので合わせて修正しております。
2:47:11	37 ページをお願いします。
2:47:16	今日、6-2 の黄色ハッチング箇所につきましては、見てを手に修正しているものです。
2:47:26	38 ページをお願いします。
2:47:30	二つ目、三つ目の備考について、東海第 2 と、保管方法に相違があります。
2:47:38	39 ページをお願いします。
2:47:43	一つ目の備考について、柏崎 7 号との相違になりますが、
2:47:47	島根 2 号機では、車両コウソク保管を行うその他設備はございません。
2:47:53	二つ目の備考について、東海第 2 及び柏崎 7 号との相違になりますが、
2:47:58	島根 2 号機では、
2:48:00	有線式通信設備等については、ラック固縛保管を行います。
2:48:06	44 ページをお願いします。
2:48:10	黄色ハッチング箇所について、図 6-11 中の機器名等に誤記がありましたので修正いたしました。
2:48:17	また今度につきまして東海第 2 及び柏崎 7 号との相違になりますが、島根 2 号機はラックのコウソク保管を行います。
2:48:27	以降、44 ページ 45 ページの層位は柏崎失礼しました東海第 2 との資料構成の相違となっております。
2:48:36	ご説明は以上となります。
2:48:41	はい。それでは質問があれば、よろしくをお願いします。
2:49:10	規制庁の吉崎です。
2:49:13	ボンベのところが少しわからなかったんですけど、その空気ボンベのそのボンベとカードル
2:49:19	あと何か記載の、
2:49:21	なんだ、適正化のところろうとですね、何だ、2 ページ目ぐらいかな、何か。
2:49:27	記載を適正化してるんだけども、このボンベカードルを空気ボンベカードのナンバー 9 番かな、適正化。
2:49:35	ちょっとその、まず、どういうんなぜこれが二つ分けられてるかっていうのと、ボンベカードルと空気ボンベカードルの違いを説明してますか。
2:49:48	中国電力のミナミダテです。
2:49:51	まずボンベラックとボンベカードルの違いについてですけども、ボンベラックといいますと、実際トラックですのでターナーのようなイメージをしまして、
2:50:01	棚の中にボンベを何本か、隣り合わせで構成、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:50:07	保管していくと、置いていくというようなものをボンベラックとしております。
2:50:12	一方、ボンベカードルにつきましては、
2:50:15	もうボンベを、数、
2:50:19	10 数本ですね塊にして、その抽出口の先端は
2:50:26	ボンベですのでその空気を出す、入口を 1 本にまとめて、束ねたもの、そこま でを一体としたものをボンベカードルというふうに呼んでおります。
2:50:37	で、
2:50:38	そこでボンベカードル等、ボンベラックを分けたというところなんですけれども、
2:50:45	それぞれボンベカードルとボンベラックにつきましては、床面の設置方法とか ですね、というところに違いがありますのでそこを明確に分けるという意味で、
2:50:57	記載を分けて、
2:50:59	るようにしております。
2:51:01	具体的には 33 ページの表のところにはなるんですけれども、
2:51:05	ボンベラックについては、溶接にて組み立てたフレームをボンベに固定する構 造としておりまして、
2:51:13	ボンベラックは壁または床面に設置したアンカープレートに溶接にて固定して おります。
2:51:19	一方、ボンベカードルにつきましては、
2:51:22	ボンベ過去空気ボンベを固定する。
2:51:25	ボンベカードルこれを、及び指示する、取付架台により構成するような構成に なっております。
2:51:34	ボンベカードルは、取付架台に取り付けボルトで固定し、取付架台は埋設金具 に溶接で固定すると。
2:51:43	いったところで違いが生じております。
2:51:46	以上となります。
2:51:53	規制庁の吉崎です説明わかりました。で、今言われたボンベラックとボンベカ ードルは、中身のボンベの中身は何、何何用とは何か。
2:52:08	なんだ、要は決まってるわけではなくて、その対象物ではなくて、設置する場 所によって、ラックカーボンベカードルかに分けているということで、それ、そう いう理解でよろしいですか。
2:52:28	中国電力のミナミダテです。
2:52:30	そうですね具体的にボンベカードルでいきますと勤怠の空気ボンベなんかを、外 置きする時にカードルに 1 回にして保管しているといったものになっておりま す。
2:52:40	以上です。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:52:46	規制庁の井関です
2:52:48	それで何だ、例えばS/R弁のNⅡとかは、それはボンベラックでやっている と、そういう理解でいいですか。
2:53:00	はい、ご理解の通りです。
2:53:04	規制庁のヨシツグそうするとボンベカードを使ってるのは勤怠表の空気ボン ベ。
2:53:10	が、それだけっていいことでしょうか。
2:53:20	中国電力ミナミダテです。はい、ご理解の通りら、ボンベカードル使用している のは、緊対所の空気ボンベのみになっております。
2:53:29	以上です。
2:53:32	規制庁の井関ですわかりました。ちょっと比較の 33 ページの横で、備考でも いいんですけど、ちょっとその対象物が、
2:53:40	堂々分けてるのかとか、あと今説明あったように設置場所でカードルからラッ クかけてると。
2:53:50	うん。そそいった説明は、本文中にあるんですね。
2:53:59	中国電力の南館です。
2:54:02	し少々お待ちください。
2:54:49	中国電力のミナミダテです。金滞納ボンベカードルにつきましては、一体として 持ち運べるようにということでカードルにしていたりします。ちょっとその辺です ねわかりやすいようにして追記したいと考えております。以上です。
2:55:06	市長の吉崎です一応どういった何だ、考え方、今言ったような持ち運びができ るように、あとは設置の場所によって、
2:55:17	設置しやすい施工にするためとか、いろいろあると思うんです。そういったその 設計の考え方を、に基づいて、この二つに分けているということ、該当する ところに、適切に反映していただきたいということ。
2:55:32	対象物が分かればこの備考の横に、例えばボンベガードルは緊対所の空気 ボンベ。
2:55:40	見つかってると。
2:55:41	ちょっと参考までに、どういうところで使ってるのかなという方がわかるようにし ていただきたいと思いますが可能でしょうか。
2:55:51	中国電力ミナミダテです。承知いたしましたそのように修正させていただきます。
2:55:59	規制庁の吉崎ですよろしく申し上げます。あと今の最初のこの適正化のナンバ ー9 で、ボンベカードルと、
2:56:07	空気ボンベカードこれだから、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



2:56:10	分空気ボンベカードルに統一したんですかね。
2:56:22	中国電力ミナミダテです少々お待ちください。
2:56:32	中国電力のミナミダテです。ご理解の通りです。ボンベカードルという言葉は空気ボンベカードルに統一したということです。
2:56:45	規制庁のヨシザキそうすると何かボンベカードルっていう言葉が結構後ろが出てくるんだけど、
2:56:51	そこはこれから変えるってことですかね。
2:56:59	中国電力ミナミダテです。図中の文言と、
2:57:07	説明所内のあの文言とちょっとぶれがありましたのでその辺、統一を図りたいと考えます。
2:57:14	以上です。
2:57:17	規制庁の吉崎です二つあって、別々に
2:57:22	何か物が違ってて、
2:57:25	明確にするために、記載を変えているんだったらそれでもいいし、
2:57:29	統一するんだったらちゃんと統一して欲しいというのが趣旨のコメントですよろしくをお願いします。
2:57:37	中国電力ミナミダテ承知いたしました。
2:57:57	規制庁の山浦ですけど、1件ちょっと教えてください。
2:58:04	12 ページで、
2:58:07	3.3 で可搬型空気浄化設備というのがあるんですけども、この説明で、
2:58:14	固縛装置で固定コア固縛する。
2:58:18	設備をヶ年型空気浄化設備として分類すると。
2:58:22	この文章だけを単純に理解すると、
2:58:26	固縛装置で止められてるものが、
2:58:30	金、可搬型空気浄化設備ですということになるんですけども、
2:58:35	これは何か、
2:58:37	表現としてもうちちょっと適切なものがあるんじゃないかと思うんですけどいかがでしょうか。
2:58:45	中国電力のミナミダテです。おっしゃる通り、現状の記載ですと、固縛装置固縛する設備っていうものが
2:58:55	空気浄化設備っていう分類になってしまうように見えますので、こちらにつきましては記載の方の適正化を図らせていただきたいと思います。以上です。
2:59:05	はい。
2:59:07	はいわかりました。了解いたしましたよろしくをお願いします。以上です。
2:59:21	規制庁植木です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:59:23	先ほど
2:59:25	カードルがたーの本D設備っていうのがあったんですけどこれっていうのは
2:59:32	耐震計算書、
2:59:35	どう、どれに当たるんでしょうか。
2:59:41	空気本ぜ。
2:59:44	中国電力の神原です。今のボンベカードルの耐震計算書第2回補正ではまだ出されていません。第3回で、別添3-4-3として、衛藤今別府。
2:59:56	ボンベラックが別添3-4-1と別添3-4-2でありますので、その続きで、3番の資料としてボンベがあるの。
3:00:04	耐震計算書をお示したいと考えております。以上です。
3:00:08	規制庁大池です。はいわかりました。はい。現状はない、ないということです。はい。
3:00:13	わかりました。ありがとうございます。
3:00:20	規制庁の義崎です適正化のリストの
3:00:25	4番。
3:00:27	耐震性を有するラック等、
3:00:30	になって、これは等々はな。何を指してるでしょう。
3:00:38	中国電力のミナミダテです。こちらラック等価カードルがありましたので、そちらの方等という形で記載しております。以上です。
3:00:51	規制庁の吉崎ですそうであれば何かそういうふうに記載をしていただきたいんですけども。誤記を修正しましたってなってるんで。
3:01:00	もともとだからあったんですけども、対象物が
3:01:05	等々に入れたということですよ。
3:01:08	対象物等をしっかり明確に書いて欲しいというコメントです。
3:01:14	承知いたしました。すみませんわかりにくい記載で申し訳ございませんでした。こちらにつきましては適正箇所適正化の方、
3:01:23	リストの方をですね、もうちょっと明確に書くようにいたします。以上です。
3:01:39	既設ハットリですけども、Webで参加の方は、質問あればお願いします。大野さん。
3:01:49	はい。
3:01:55	ちょっとこっちはなくてもう一つ、4以降の話になるんでとりあえずここはいいです。
3:02:00	はい。堀野さんはどうですか。
3:02:04	私も特にありません。
3:02:13	すいません、少々お待ちください。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:02:23	規制庁の義崎です比較表の、
3:02:26	21 ページでちょっと先ほど説明あったところでちょっと聞き漏らしてしまったんですけど、
3:02:31	21 ページの備考で、
3:02:34	柏崎との採泥 2 を島根には車両に保管するその他設備はない。
3:02:43	という古藤。
3:02:45	これはどれに対して差があると言ってるんですっけ。
3:02:49	説明してください。
3:02:54	はい。中国電力のミナミダテです。こちらにつきましてはその他設備に分類される設備が、とですね比較表の
3:03:08	比較表の 12 ページから、柏崎で言うと 15 ページまで、こう書いてあるんですけども、弊社
3:03:18	その他設備としている、からABCの衛星電話設備までの設備につきまして、車両に保管するようなものがないということでこのような記載をしております。
3:03:32	以上です。
3:03:44	規制庁の義崎ですその他設備はアルファベットのAから、
3:03:49	次のページの、
3:03:51	BCまではあるけども、車両に保管するものはないってそういうことですか。
3:03:59	ご理解の通りです。これらの設備は車両内に保管してるものではないと、そういうところですよ。以上です。
3:04:20	規制庁の井関です意味はわかったんですがこれだから、何だ保管場所に置いてあって、来るの中には置かないから、
3:04:31	その何だ、機器耐震の計算は、
3:04:35	対象外になるってそういう、そういうことですか。
3:04:40	中国電力のミナミダテです。ご理解の通りです。
3:05:12	規制庁、義崎ですわかりました。島根の方針としては、先行と違いますよということで、理解しました。
3:05:21	私から以上です。
3:05:28	既設ハットリです。そしたら会議室もWeb参加者も、あと、
3:05:33	これで質問すべて出ましたので、一番から 3 番の資料に関しては以上となります。
3:05:41	何かこの三つに関して衛藤。
3:05:44	中国電力の方から何か、
3:05:47	話しておくことがあるでしょうか。
3:05:52	中国電力のミナミダテです。特にございません。以上です。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:05:57	はい、わかりました。規制庁羽鳥です。そしたらですね一番から3番の資料は終わり、さっき
3:06:09	継続とる前にやってた4番から14番の資料に関して、まだ引き続き質問がありますので
3:06:18	この4番から14番に関する質問を継続したいと思います。
3:06:24	尾上、規制庁のです。すいませんその前にちょっと議題が変わって多分、吉崎さん立ち返るで一旦休憩入れませんか。
3:06:35	規制サトリウスわかりました。じゃあ一旦ここで休憩を入れます。
3:06:43	それでは4番から14番の資料先ほど説明のあった内容に関して引き続き質疑、お願いします。
3:06:57	規制庁のです。よろしいでしょうか。
3:07:02	資料の、
3:07:09	番号が、
3:07:13	12ですか。
3:07:15	N-S2-添2-01。
3:07:19	8-08。
3:07:23	これの1ページから2ページにかけてちょっと設備リストがあるんですが、
3:07:30	ちょっと小型船舶食うがこれ可搬型重大事故等対処設備ということなんですけどこれ何に使うやつかちょっと教えてもらっていいですか。
3:07:42	中国電力神原です。
3:07:45	シルトフェンスだと思ってるんですけど発電所イシモリ社発電所回答できますか。
3:07:51	以上です。
3:07:56	島根原子力発電所ヤマト亀裂少々お待ちください。
3:08:07	間野原子力発電所のカネサカと申しますけど、
3:08:11	小型船舶ですけど、海上で空気のダストを測ったり、会場の水を取ったりするたために使うものとなっております。
3:08:21	以上です。
3:08:23	あ、規制庁です。ではモニタリングの要求の一部ということで理解しましたがそれでいいですかね。
3:08:33	島根原子力発電所カネサカです。
3:08:35	その理解でよろしいです。
3:08:38	ありがとうございます。
3:08:40	あともう一つが、
3:08:49	これが、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:08:54	資料番号が英語版N-S2.2018-01 なのですが、
3:09:07	ボンベ型設備 65 ページをお願いします。
3:09:20	これボンベ設備の解析が載ってるんですがちょっともしかしたら、
3:09:27	説明聞き逃してるのかもしれないんですけど、これはボンベAのラックを評価してますよね。
3:09:35	これ。
3:09:36	色。
3:09:38	が溶接されていて壁に固定されていてボンベはそこに置くだけという理解でよろしいですか。
3:09:50	中国電力の神原です。江藤。はい。ボンベはボンベラックにボンベ防災で止められています。
3:09:58	以上です。
3:10:00	ボンベ押さえあ、それで何かガタガタしなくなってるもんなんですかちょっとイメージがちょっとわからないでなくてすみません。
3:10:08	はい。中国電力の神原です。構造概要を見ていただいた方が、衛藤市議会、イメージつきやすいと思いますのでと。
3:10:18	別添 3-4-1、今日の資料の、
3:10:21	9 番。
3:10:25	この資料をご覧ください。
3:10:27	はい。はい。
3:10:29	9 番の資料の 2 ページ目。
3:10:35	はい。
3:10:36	衛藤。
3:10:38	つまり、2 ページ目の構造概略構造図の左側に正面から映ってる絵があると思うんですけどその衛藤。
3:10:47	中段よりちょっと上と少し下 2 行、横にバーがあると思うんですけどこれで、ボンベは固定固定のボンベラックに保管されています。
3:11:00	以上です。
3:11:02	これは、
3:11:03	揺れたらボンベのラックに衝突する、するようなもんなんですか。
3:11:07	何かそれとも何か間に、
3:11:09	何かウレタンか何かわかんないすよ請書がなんか入って来、動かないようになってるようなもんなんですか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:11:17	中国電力のカンバラですと、何かしら入ってるかその金属でメタルタッチになってるかだと思んですけど発電所の原子力発電所の方、衛藤ここの構造わかる、わかりますか。以上です。
3:11:42	島根原子力発電所のシゲドミです。ボンベラックの構造ですけども、そのポンベを斎田の内側の部分がポンベの形に合う形の円形になってまして金属の直接接触している形になります。
3:11:55	その状態で止めのボルトで押さえつけて、固定しているといった構造になります。以上です。
3:12:02	規制庁です。わかりましたということは空間があってその揺れに応じてナガタが多少とするとそういうわけではないという理解でよろしいですか。
3:12:14	つまり原子力発電所のシゲドミです。その認識で間違いありません。以上です。
3:12:19	ありがとうございます。
3:12:21	阿藤。
3:12:23	ちょっとこれ中国電力の方の考えをお伺いしたいんですけど、これ可搬型SA設備としてはボンベそのものをだと思んですけど、
3:12:38	これラップってどういう位置付けにしてるんでしたっけし事故中畑の支持構造物ってというのは、
3:12:45	なく、なくはないのか。
3:12:49	ちょっと法的な位置付けどう整理されているのかちょっと教えてください。
3:13:01	中国電力の神原ですけども、
3:13:04	この規制要求があるのかないのかということでよろしいですか。
3:13:10	以上です。
3:13:12	そうですね
3:13:16	可搬型設備の直接支持構造物に対する要求って書いてないと思んですけども、
3:13:21	このラックについてどうを整理しているか、を教えてくださいなと思います。
3:13:30	中部電力のカンバラですと、おそらく、どういう機器のクラスで評価しているかというふうに、
3:13:38	土肥。
3:13:40	ストーリーの評価。
3:13:41	テラバイト。
3:13:43	とその他の支持構造物。
3:13:46	を準用しております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:13:48	アガワとか、だから法的じゃなくてそういうあれですね。弱に応じたその他の指摘事項ってそういう意味ですね。
3:13:56	はい。
3:13:57	そっか。
3:14:00	はい。
3:14:07	わかりました。ちょっとすみません私は法的にコウラ工藤。
3:14:11	捉えればいいのかちょっとよくわかんなくなっただんですけど考えてみたら車両とかも同じ位置付けなのか。
3:14:17	ごめんなさいちょっと自分で調べてみます結構です。
3:14:22	私からの質問は以上です。
3:14:30	あ、規制庁を移転する。
3:14:33	私からですねちょっと車両関係で幾つかあるんですけど資料の 8 番。
3:14:42	お願いします。
3:14:45	資料番号がN-S2-添 2-018 の 03。
3:14:52	ですけどちょっと季沙伊井の細かいところも含ん
3:14:56	ので恐縮なんですけど、まず
3:15:00	1 ページの 1 ポツの概要。
3:15:05	の文章なんですけど、
3:15:08	1 行目の最後から
3:15:13	何とかに示す。
3:15:16	通り、
3:15:21	4 行目の最後あたりですから、ちょっと及ぼさないことを説明するものであるというふうに、
3:15:28	と書いてあってちょっとこの文章が何か、
3:15:32	あんまり本当日本語になってないような気がして、
3:15:36	先行のやつを見るとうまく
3:15:41	上の耐震計算書の方針に従って、
3:15:49	及ぼさないことを、
3:15:53	等、
3:15:55	及ぼさないことを説明するものである。
3:15:59	というような書き方になっていて、ちょっと何か、この
3:16:04	文章が少しほか、日本語としておかしいので、示す通り、
3:16:10	本資料は何とかに示す通り説明するものであるっていうのがちょっと何か繋がらないような気がするので、
3:16:18	ちょっと文章をちょっと検討をお願いしたいんですけど。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:16:23	中国電力の神原です。
3:16:27	この記載については繋がりがあんまり良くないと私も思いますので先行プラント参考に、江藤記載見直したいと思います。以上です。
3:16:36	社長へどうぞお願いします。あと、6 ページから車両の、
3:16:43	構造図がついてるんですけど、数ちょっとすごくくだらないことなんですけど、まず、6 ページの車両なんですけど、これなんか、
3:16:53	タイヤがですね何か 0 じゃなくて、ちょっと誰、誰に見えるとか、
3:16:59	本当にこれ大事なんですかっていう話とかですねあと、
3:17:04	7 ページ一能下のシャロー図の 2.5 の、
3:17:09	この寸法線の紙shallこれもやっぱりタイヤの下のところ、対応の下から、
3:17:16	線が引っ張ってなくて何か途中からなくなるとかあと、
3:17:21	ちょっと 8 ページ G の下の図ですね、図の 2.7、これちょっと私が持っているコピーだけかもしれないんですけど、ちょっとこれが、
3:17:31	府図が付箋で、特に文字のところですね不鮮明になっていて他の
3:17:38	シャローかなり先例なんですけど、ちょっとこれだけ不鮮明になっているとかですね後、
3:17:45	9 ページで言うと、これもなんかさ、車両のですね、
3:17:52	タイヤの下ところが消え消えている。これ、
3:17:56	ちょっとコピーの具合で私のものかもしれないんですけど、というようなところで、少しちょっとこの図を、もうそこもう 1 回見てもらって、
3:18:08	非常に応じて、ちょっと適正化していただきたいんですけどよろしいでしょうか。
3:18:20	中国電力の神原です。藤。
3:18:23	今ご指摘いただいたところについて等、
3:18:27	タイヤの下部分がつぶれてるようなところっていうのはもしかすると地面で後部に接してるところを元の、構造図の方がそうなっている。
3:18:38	それを意味してそういうふうな形にしている可能性もあると考えます。
3:18:44	そういったところをちょっと確認した上で衛藤。
3:18:47	単純にちょっと図面が、図がこう切れちゃっているようなところについては、
3:18:52	ものがあればそこは見直したいと思います。
3:18:55	図については今ご指摘いただいた内容を踏まえて、検討したいと思います。以上です。規制庁池ですよろしくお願いします。あと 12 ページ。
3:19:05	ちょっと先ほど来出てる固定ザ飯野話なんですけど、
3:19:11	ちょっと確認ですけど、これは
3:19:16	聞き漏らしているかもしれないんですけど、妻通常の時、通常っていうか現状は、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



3:19:24	固縛はしなくて、ただその固縛装置を、
3:19:30	設置できるように、こういうふうな固定剤ですかベース。
3:19:36	どんだんを設けてると。
3:19:39	いうことで理解してるんですけど、ここの説明で、
3:19:44	下から3行目からですか、固定代は地震に伴う車両型、
3:19:51	設備の滑りを傾きによる変位が生じても、
3:19:55	固定材がタイヤに、
3:19:58	干渉しない設計とするというふうになっているんですけど、
3:20:03	これは何か具体的に言うと、この固定材のところって、
3:20:08	何か平らに蓋をしてあるとか、
3:20:15	いうことなんでしょうかちょっとここの言ってる意味がよく干渉しないって言うてるのが具体的に何を言ってるのかちょっとよくわからなかったので、
3:20:24	説明をお願いします。
3:20:28	はい。中国電力の神原です。こちらの方は地面に埋設しているものについて上に蓋みたいなのを設置するように、県考えています。で、
3:20:39	まずそこにももうタイヤが触れないように、な距離は取ろうと思ってるんですけど、仮にそこに行っても、フラットにさせるので段差みたいなものがないようにしますので、
3:20:50	そういった干渉しない設計とすると、あと場所によってはこれが
3:20:55	衛藤。
3:20:56	完全に下に地面に埋もれ、埋めれるようなも埋めれないようなところも、衛藤。
3:21:03	出てくる可能性がありますそういった時にはもう距離でそこに当たらないように、当たらない子っていうことを干渉しないというふうな言葉で、例えばここは記載しました。
3:21:15	以上です。
3:21:17	規制庁植木です。今の説明で、
3:21:21	わかりました。
3:21:23	もうちょっとこっつて、今説明されたような幾つかのものが、やり方があるというようなことを、
3:21:34	書けないでしょうか。
3:21:37	はい。中国電力の神原です。今こちらの固定材の部分については設計中ですので今考えられるパターンをちょっと補足した上で、それがそれを、
3:21:51	総称して干渉しないというような文章にしていますので今考えられる内容をもう少し補足したいと思います。
3:21:59	以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:22:00	規制庁池ですよろしく申し上げます。
3:22:03	あと 18 ページ。
3:22:06	なんですけど、これ、ちょっと記載だけの話なんですけど 3.3 の試験方法の
3:22:14	二つ目のポツの加振方向。
3:22:18	という説明が 2 行あって、その下は
3:22:24	頭の 1 としては待たんと上の
3:22:29	文章と同じようにこう左が言ってるんですけど、ここの 4 行の説明っていうのは、
3:22:35	香椎高校に対する説明。
3:22:38	ではなくて、全体に対して、説明してるので、こういうことになってるっていうことで、
3:22:48	よろしい
3:22:51	インデントうなんですけど。
3:23:00	中国電力の神原です。
3:23:02	と、この 4 行については、当記載してる内容としては加振方向のことなんです。
3:23:10	古藤ですので、衛藤。
3:23:13	インデントを加振方向に来ポツの後に合わせた方がちょっと適切かなというふうに思いますので、衛藤。
3:23:22	もう一度、記載の内容について検討して、適切にしたいと思います。以上です。規制庁池です。お願いします。
3:23:31	あと 19 ページで、
3:23:34	河川試験の結果の表が、
3:23:39	あるんですけど、まず
3:23:41	加振台の最大加速度のところは何ヶ所かこう変更されてるんですけど、これが変更されてる理由っていうのをちょっと説明をお願いします。
3:23:57	はい。中国電力、
3:24:00	中国電力の神原です。こちらについては適正化リストの 11 番に記載していませんけれども、加振台の最大加速度について、
3:24:11	衛藤。
3:24:12	以下の通り適正化するということで、水平方向の値については、江藤、こちら今、表 3-1 では水平、
3:24:20	方向一つしか書いていません。一つの枠しかありませんで、
3:24:25	ここを軸方向と事故色方向のうち、小さい値を記載するように見直しました。で、もう一つ、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:24:36	こちらは水平鉛直両方ともなんですけれども、小数点以下の第 34、江藤。
3:24:42	切り上げから切り捨てに適正化しました。
3:24:46	それ、そこがここの、
3:24:48	表 3-1 の加振台の最大加速度のと修正した理由となります。以上です。
3:24:55	規制庁植木です。わかりました。
3:25:06	そうです。
3:25:19	84
3:25:21	ページ。
3:25:22	可能なんですけど、この表で、
3:25:28	各車両に対して車両の最大変量、
3:25:33	ずっとそれから許容限界、今日限界っていうのは最大変位量より大きく、
3:25:41	設定しました。
3:25:44	ものを、
3:25:46	狂言会というふうに呼んでる。
3:25:49	ということだと思んですけど、ちょっとこの狂言会がですね
3:25:56	その左の数、最大変量に比べて、かなりもう、多分 10 の桁、100 の桁を丸めた丸めて大きくした。
3:26:08	ような感じで、あまり余裕がないように見えるのと、
3:26:13	それから、ちょっとわかんなかったのは、と。
3:26:16	結構何か、
3:26:22	高圧発電機車の車両事故 5 だと、
3:26:27	100 ミリですか、10 センチですか。
3:26:31	なんかすごく構成狭いんですけど、
3:26:35	これってこんなに狭くする。
3:26:38	んでしょうか先行のプラントだ等
3:26:42	なんか 2 メートル近くですね 1.5 メートルとか 2 メートル近く。
3:26:47	にもう一律こう包絡するように、隙間を設けるようにしてるんですけど。
3:26:54	島根の場合は、もうほとんど余裕がなく、
3:26:59	これを決めてるんですけど、ちょっとその考え方を説明お願いします。
3:27:08	はい。中国電力の神原です。この共用限界は、今、藤。
3:27:14	最大変位量をもとに 10 の位を丸めたもの。
3:27:20	は基本ですけれどもそういったもので設定しています。で、実際現場は衛藤、この隣り合わせて、江藤奥様な場合は、
3:27:30	合算した値の距離分を話します。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:27:34	ですのでこの狂言会でも試験で確認した江藤変位量をもとに作っているっていうことと、あとはそれを丸めている、さらに合算しているっていうところから、ところの許容限界で、
3:27:47	問題ないというふうに考えております。以上です。
3:27:54	規制庁植木です。ちょっと気になるのは、変位量って
3:28:01	試験、試験の結果、獲られたもので、結構何か、
3:28:08	条件によってはばらつきがあるようなものかなあと思って、
3:28:14	ていて、
3:28:15	幾らかの保守性っていうのは、当然、
3:28:19	あると思うんですけど、何か余りにもぎりぎりに設定して、
3:28:25	いいもんかどうかちょっと先行と比べたときに、時にそれがガスちょっとすごい気になって、
3:28:32	たんですけど、
3:28:34	それはもうそれで、
3:28:35	かなりこれ精度のある変位量というふうに考えてるっていう。
3:28:41	ことでよろしいんですか。
3:28:54	中国電力の神原です。藤。
3:28:57	確かにここのちょっと数字、例えば 2580 に対して 2600 っていうのがぎりぎりのようにもう思えると思うんですけども、先ほどの繰り返しになりますけども、合算するっていうところとあと、
3:29:10	地震荷重、地震なので
3:29:14	港湾課中ですので
3:29:16	何個取り合う車両が逆方向に一緒にひっついてくるようなことはあまり考えにくいと思うけれどもそこもちゃんと合算すると、さらに高圧発電機車については、
3:29:29	60 名に対し 100 ミリというここが小さいというところですけど、
3:29:34	破碎か、火災関係の要求でと。
3:29:37	油を内包するようなものは、江藤市立ちちょっと数字を覚えてないですけど 1.5 メートルの方等、そういった
3:29:46	ルールもありますのでそこら辺を踏まえると、衛藤、最低でも必要な衛藤距離っていうのは現場確保できているので、
3:29:56	問題ないかなというふうに考えております。以上です。
3:30:01	規制庁区域区域ですけど、この結果、この表を見たときに、
3:30:10	今日限界離隔注記として離隔距離って書いてあるので、別の要因で、
3:30:17	もうちょっと広げる。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:30:19	というのが、
3:30:21	そ、それはそちらの方で、
3:30:24	見ないとは、そういう場合もある。
3:30:29	というのは理解はできるんですけど、ただこの表だけを見た時にもう離隔距離こうするんだっていう、
3:30:36	ことしかちょっとと思え
3:30:39	ないんですよね。それで、
3:30:41	ちょっとこの理科、理科距離農家設定の方法について、補足説明資料の方で、
3:30:49	これでいいんだとか先ほど言われた、
3:30:52	高圧発電機車は、実際はもっと広くとるんだとか、
3:30:58	ちょっとその辺補足説明。
3:31:02	補足で説明し、
3:31:04	つけていただきたいんですけどねちょっと、少なくとも先行と設定のやり方が、
3:31:10	考え方が違うっていうのはこれは明らかで、
3:31:16	なので、ちょっと説明を加えていただきたいのと、
3:31:21	1点確認は、例えば、島根って何か、
3:31:26	これぐらいぎりぎりにならないと、スペースがなくてももう余裕はあんまり取れないということなのか、ちょっとその辺りを教えていただきたいんですけど。
3:31:40	はい。中国電力の神原です。まずスペースとしてはあまり考えと広くありませんので必要最低限の離隔距離というふうにしたいというふうなのがまずあります。
3:31:52	もう一つの補足説明資料に、今の考え方のところをもう少し補足することについては、了解いたしましたので、
3:32:02	補足説明資料の方にこの距離で、この離隔距離、教育委員会で問題ないというところを、江藤、私が口頭でご説明したようなところをベースに追加したいと思います。以上です。
3:32:15	中国電力田村です。少し補足します置き場としましては、式ちいはいろいろあるように思われるかもしれませんが、
3:32:26	基本、全部岩盤の上に置いています。そうしますと、
3:32:31	岩盤が、表に出てる表層に出るところはかなり限られてまして、それをすべて今使っているような状況で配置しています。
3:32:44	ので、岩盤が出てルーところは有効に利用したいということで、条件詰めを検討しております以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:32:56	規制庁池です。はい。実態理解しました。
3:33:01	それと、
3:33:05	あとこれは本当に記載だけなんですけど
3:33:11	と、
3:33:14	76 ページにですね傾きによる変位量、
3:33:20	の値があつて一番右のラージXっていうのが傾いたことによる水平方向の変位 で、これと滑り量、水平をこの滑り量を足し合わせる。
3:33:32	なんですけど、
3:33:35	補足説明資料の方にはあるんですけど、ちょっとこの、
3:33:40	工認の添付書類の方にも滑り量等
3:33:48	傾きによる変位量を小、これを足して、最大変位量になる。
3:33:54	Aとしますという表をですね 1 個追加していただきたいんですけど、ちょっと今 のやつだと、
3:34:01	傾きによる変位量があるんですけど、ちょっと滑り量が、
3:34:07	多分、記載されてなくて、最後のと、合算したやつは出ているんですけど、
3:34:14	東ソーそういう意味で、ちょっと滑り量についてもわかる表を
3:34:19	記載していただきたいんですけど。
3:34:23	友野側では、ついているのでちょっと女川のやつを見ていただいて、
3:34:28	記載検討をお願いしたいんですけど。
3:34:33	中国電力の神原です。了解しました。長尾参考に滑り量の表も追加してこの傾 きによる変位量と滑り量の合算したのが、先ほどの再度の場であることがわ かるような資料構成にしたいと思います。以上です。
3:34:49	規制庁大池です。よろしく申し上げます。
3:34:52	パッドですね
3:34:55	資料番号の 14 の補足。
3:34:59	説明資料ですね番号がN-S2 の補-027-09。
3:35:06	0 なんですけど、
3:35:09	ねえ。
3:35:27	規制庁池です。少々お待ちください。これ
3:35:43	すいません、19 ページなんですけど、
3:35:48	FRS数の比較。
3:35:52	ですね。
3:35:56	判例を見る。
3:35:58	等、
3:36:00	第 3 保管エリアが、汚泥第 4 保管エリアが未緑。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:36:06	なんですけど、豆腐FRSの図を見ると、
3:36:10	緑と青は多分、ほとんど重なって、
3:36:14	いているんですけど、そういうことでよろしいんでしょうか。
3:36:22	中国電力の神原です。はい。緑と青の線がほとんど重なっていて0.0、X方向の0.06秒ぐらいとかはちょっとダブって見えてるようなところもあると思うんですけれども、
3:36:33	ほとんど似てるような、FRSになっています。以上です。
3:36:38	規制庁ですところこれはあれなんですけど、ほとんど解析モデル上も同じで、
3:36:46	当地表面で見ると、結果がこのように同じ解析、と同じになるってということなんでしょうか。
3:37:04	中国電力の関係、
3:37:06	中国電力の神原です。第3回あと第4回令和江藤近いような位置にありまして衛藤。
3:37:13	特会つきモデルも同じようなモデルにしていると認識しています。ですので衛藤第3と第4のFRSは、すぐにいるようなものになっております。以上です。
3:37:25	規制庁池です。はい、わかりました。今日入力地震動のやつが、
3:37:31	延期されたので、そちらの方でまた確認させ、
3:37:39	後日確認させていただければと思います。
3:37:43	それとですね、
3:37:52	23ページ。
3:37:59	24ページ。
3:38:11	すいません。
3:38:14	ちょっとこれ、私の見方はいけないのかもしれないんですけど、
3:38:22	これ一の、
3:38:26	23ページの方ワー、
3:38:31	第、第1第3第4保管エリア、
3:38:41	2、24ページの方も同じように保管、
3:38:46	場所の欄を見ると、
3:38:48	第1第3第4保管エリア。
3:38:52	ということで、保管場所はおんなじだと思んですけど、これの、
3:39:00	FRSが一。
3:39:04	ちょっと違う。違うっていうか
3:39:06	設計用のやつがんと。
3:39:10	どっちが違うんですけど、小令和理由は何なんでしょうか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:39:17	中国電力のカンバラですと 24 ページについて台帳改良のFRSが示されてないように思いますこれ、誤記だと思いますので確認して別途対応させていただきたいと思います。
3:39:30	以上です。
3:39:32	規制庁戦わかりました。
3:39:37	あれですねスケールも違うんであれなんですけど、確かに線が一本足りないということです。はい、わかりました。
3:40:06	規制庁植木です。すいません少々お待ちください。
3:40:41	あ、すいません。
3:40:49	35 ページ。
3:40:51	車両型設備の加振試験に関わる試験条件。
3:40:58	ということで、
3:41:04	これの固縛そうちいの欄なんですけど、保管時は、先ほどの話で、
3:41:11	固縛装置はなしですんで、加振のときは、
3:41:16	あり、
3:41:17	となっていて、中期、
3:41:23	加振時に車両設備が振動台から転倒することを防止するために、
3:41:29	固縛装置の連結材、
3:41:34	の余長を十分設けた上で設置というふうになっていて
3:41:41	加振時のあれっていうのは、
3:41:45	実験状態。
3:41:48	とは関係ない、なしにその試験、試験上、
3:41:53	の倒れないようにするというこのために、
3:41:59	固縛装置の連結材をつけている。
3:42:04	そういう理解でいいんですかね。それとも、先ほど、何か、将来的につけつけるっていう花つける場合もあるっていう話がありましたけど、
3:42:14	その付けることを想定して、
3:42:17	下、固縛装置を試験の時につけ、
3:42:22	でやっているのかっていうところをちょっと教えていただきたいんですけど。
3:42:30	中国電力の神原です。こちらは試験場の
3:42:34	当町試験場起こさないというかし駅試験代から車両がつってないんで、ただだけ動くかどうかはまだわからないので、衛藤。
3:42:45	そっから落ち落ちこちるようなことがないように、ところの固縛装置を等ロープを設置した状態で加振しました。
3:42:54	そういった意味でいうところは衛藤。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



3:42:57	それを意味しております。以上です。
3:43:00	規制庁でセットわかります。そうすると一あのこの予兆を十分に設けた上で設置しているのは、
3:43:08	実際は、点試験でも展張する。
3:43:13	ことがないよう内容ぐらいの余裕を設けて、条件としては保険保管時のなしと同じ条件になっているという理解でよろしいですか。
3:43:28	中国電力のカンバラですはいその認識で間違いありません保管時と同様に、ない。
3:43:34	期待して、施設加振試験しますので、はい。
3:43:38	郷監事と同様です。以上です。規制庁池です。それってどうどっかに書いてあるんですかね。これは小中さんだけで、それを読むってことなんですか。要は、
3:43:50	保管時と同じ状態で試験をしてるんですよってということが中重要なのかなと。
3:43:57	いうふうにして今何かそれが、
3:44:01	と書いてないような気がするんですけど。
3:44:08	中国電力の神原です。江藤、今野忠さんのところだけだと保管時と同じ状態というのが、わかりにくいと思いますのでそれはちょっと追記してそれがわかるようにします。で、
3:44:19	こう書いてるのは写真等で加振試験の写真等でもこの資料で示しておりますので、その時にロープが写真で写っていたりとかしますので、
3:44:29	そこをちょっと誤解しないように加振時は一応、ロープをつけてるけど保管時と同じように、それには期待してない。
3:44:36	ないですということがちょっとわかるように追記したいと思います。以上です。
3:44:42	規制庁植木ですはい。よろしく申し上げます。
3:44:46	機械しないというよりは逆に、困っ固縛する等
3:44:53	厳しくなる、地震上耐震上厳しくなるので
3:45:04	保管時と同じ状態で試験を示し、主、結果的にそういう状態になってますということが重要なと思うので、ちょっとその旨がわかるように、
3:45:16	キソイをお願いします。
3:45:20	中国電力神原です。了解いたしました。以上です。
3:45:25	規制庁駅です。あと、
3:45:27	42 ページなんですけど、
3:45:33	と、
3:45:35	これの図の 3-6 なんですけど加振試験に用いた加振は、
3:45:43	どういうふうな、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:45:44	ついて、
3:45:49	これは加振はK-0 か。
3:46:00	例なんですけどちょっと、どの、その試験体のときの波なのかっていうのをちょっと書いていただけるとありがたいんですけど。
3:46:16	中国電力の神原です。はい。図 3-6 について何の車両のときの、衛藤明石委員。
3:46:23	加速度時刻歴は尾野 0 なのかというのがわかるようにと追記したいと思います。以上です。
3:46:30	規制庁駅ですお願いします。
3:46:39	それと、
3:46:40	66 ページ。
3:46:45	お願いします。この表の 5-1 なんですけど、車両型設備及び、
3:46:53	固縛装置の使用っていうふうになってるんですけど、これは、
3:46:59	何、何でショック装置しようっていう。
3:47:09	中国電力の神原です。ちょっと 66 ページ少々お待ちください。
3:47:34	中国電力のカンバラですと 66 ページ 67 ページの表 5-1 のタイトルについては、及び固縛装置というのは、不要、誤記ですので衛藤。
3:47:44	これは次回削除するようにします。申し訳ありません。以上です。
3:47:48	規制庁植木です。わかりました。
3:47:57	69 ページ。
3:48:01	(2) の減衰定数の記載なんですけど、
3:48:05	これ記載だけの話ですけど
3:48:10	西郷の 2 行目の最後の方で、水平及び鉛直とともに。
3:48:16	1.0%とし、
3:48:19	どう設定しているっていうふうに、
3:48:22	書いてるんですけども、
3:48:25	もう少し
3:48:27	説明するとすると、1%として
3:48:32	能勢設計をFRSとか、加振用のFR。
3:48:36	です。
3:48:38	のその減衰としてもち用いるとか、ちょっと設定しているだけだと。
3:48:44	よく、
3:48:45	どういう、
3:48:47	ことに使ってるのかわからないので、ちょっとそこを、
3:48:51	書いたほうがわかりやすいかなと思ったんですけど。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:48:58	中国電力のカンバラですはい。今ご指摘いただいた内容については衛藤はい反映したいと思います何に使っているかというのが、衛藤。
3:49:07	明確になるように、
3:49:08	沖再検討したいと思います。以上です。
3:49:12	規制庁植木ですお願いしますあと、
3:49:15	な 73 ページカーで、そのその他設備に関しては、
3:49:22	灯油余裕誘導の検討のところ、
3:49:28	車両と違って
3:49:31	0.05 秒以下固有周期 0.05 秒以下、
3:49:36	というのがあって、
3:49:39	ただこれ飛田梨衣の応答スペクトルルールを見ると、0.05 秒から書いてあって、
3:49:48	ゆ融度例えば一番上だったら、2.54 というのは、多分左側の図からは全然わからないんですが、例えば、
3:49:58	0.02 秒辺りの短周期側までFRSを書くとか、或いはZPAの値を書くとかそれをしないと。
3:50:10	この融度が出てこない。
3:50:13	と思うんですけどいかがでしょうか。
3:50:17	中国電力の神原です。0.05 秒以下、固有周期が 0.05 秒以下についての設備はZPAでの比較です。衛藤おっしゃる通りこの図だけではそれがわからないのでZPA。
3:50:30	保管エリアのZPAと、衛藤加振試験のときの加振台のZPA、こちらが
3:50:38	明記し、して、衛藤 0.05 秒以下のものの裕度が、の算出がわかるように記載を改めたいと思います。
3:50:47	以上です。
3:50:49	規制庁江藤です。よろしく申し上げます。
3:50:55	あとですね
3:51:03	ところの資料で、先行の
3:51:07	先行機の今までのやつと、
3:51:10	PLUGたと聞い
3:51:22	ちょっと目次を開いていただく。
3:51:25	どう、
3:51:29	先行のやつを見ると、土佐さん、今、3.7 を波及的影響評価ってのがあってすけどそのあとに、その保守性及び不確実さの全体的な、
3:51:41	つり合いついていう、ちょっとタイトルとしてはな。なかなか

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:51:47	わかりにくいタイトルなんですけど、要は、さっき
3:51:51	離隔距離の話もありましたけど、この車両、
3:51:56	の評価において、どのような保守性があるか。
3:52:00	ていうのを、
3:52:02	まとめてもらってるんですけど、今回島根でそれを
3:52:07	つけていない理由を説明をお願いします。
3:52:14	中国電力の神原です。江藤。今の 3.8 項については各種保守性について説明しているのは認識していますで、それらについては各項の例えばFRSの作成のところでも、
3:52:28	とこういう周期を概ね包絡する。
3:52:32	江藤加振は、を設定しますとか、衛藤。
3:52:36	衛藤変位の傾きの測定等についても、江藤保守的にその傾き分の江藤変位も考慮しますという各校でそれを、
3:52:46	衛藤記載していましたのでその補正は十分この資料構成だけで説明できるというふうに、まず、理解、そういうふうに考えて、土佐 3.8 項は、つけませんでした。
3:52:59	ですけれども本日のご指摘の通り
3:53:02	先ほどの許容限界変位量の強限界といったところ、いわゆるぎりぎりのようなところもありますので、ぎりぎりというか他社に比べて小さいようなところもありますので、やはりその 3.8 項で、
3:53:16	各項目についてそれぞれ本質はどういうふうなところがありますというのはやはり示すべきだと、と思いましたので、3.8 個については、
3:53:26	次回以降追加してお示したいというふうに考えます。以上です。
3:53:33	規制庁池です。はい。よろしくお願いします。これ、ここの部分っていうのはPW Rルーの、
3:53:42	十時から
3:53:44	んについていて、それを踏まえてBWRもずっとつけて、
3:53:49	いるんですけど、私の理解としてはやはりこの車両の評価ってかなり、
3:53:56	非線形性等もあって、
3:54:00	通常の固定されたも脳の耐震設計とは違いますということで、
3:54:09	なんですけど、それでそれに対して評価としては、余裕を含んで評価してますということ、やはり、各項目ではなくて全体として
3:54:22	まとめているのかなというふうに理解してます。そういう意味では
3:54:29	各項目のところに余裕を含めているっていうのはあまり書いてあるのかもしれないんですけど、やはり全体としてこの

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:54:41	車両の評価として、どういう余裕があるかっていうのを、まとめるっていうことが、最初のPWRでまとめた意図なのかなっていうふうにならうと私は理解していたので、
3:54:53	やはりそれをつけるべきだと思うんで、検討をお願いします。
3:54:59	それで、ちょっと
3:55:03	その資料の具体的なちょっと中身についてはいろいろ、この用語の使い方とかですね、私も気になるところがあって、何かトータルバランスとかちょっと何か、今一億。
3:55:18	わからないような用語も使っていたりして、これ、こここのところは、目的としては余裕がどの程度、各項目で含まれてるか。
3:55:30	ていうことを端的にまとめればいいと思うんで、多分、先行のやつってちょっとそこのところが少し何か、
3:55:38	冗長というか、
3:55:42	言葉の使い方何かちょっとよく、
3:55:46	わかりにくいところもあるので、その具体的な中身については、中国電力の方で、
3:55:55	検討していただければと思うんです。だから、必ずしも線香等同じように、まとめて欲しいと言ってるわけではないので、そこは逆に中国電力で適正、
3:56:07	適切なものをまとめていただければというふうにならうと、
3:56:11	思いますがいかがでしょうか。
3:56:15	はい。中国電力の神原です。藤。はい。今のご指摘ありがとうございます各種各項目について、それがどう保守的、保守性を有しているかというところがわかるような、
3:56:27	都市医師、衛藤 3.8 項にしたいと思っております、先行プラントでちょっとわかりにくいような用語等については、当社で、やっぱりその用語が使え、理解できずに使うことはよくないと思っておりますので、
3:56:39	どうしまナーの当初として 3.8 個追加して、補正の方をご説明したいと思っております。以上です。
3:56:49	規制庁日置です。
3:56:51	よろしくお願いします。
3:57:03	私からは以上です。
3:57:10	規制庁さんと言いますが、ウェブで参加の方、
3:57:15	追加ありますか。
3:57:21	オオノ大丈夫です。
3:57:23	堀野さん大丈夫ですか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:57:25	こういので、特にありません。
3:57:27	はい。そしたら、以上資料 4 から 8 に関する質疑でした。
3:57:37	中国電力の方から何かと言ったことあるでしょうか。
3:57:44	中国電力神原です。はいこちら特にありません。以上です。
3:57:48	はい、わかりました。それでは今日のヒアリングこれで終了いたしますどうもご苦勞様でした。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。